

主 な 施 策 に 関 す る 事 項

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
庁舎管理費 (庁舎改修工事) (決算書P63)		総務費	115,710 (14,506)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					14,000 (14,000)		
事業概要	本庁舎及び各支所庁舎等が老朽化しており、利用住民に危険であるため、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、改修工事を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費(円)		
	庁舎改修工事		海：正面玄関ドアの取替工事		1,785,000		
			飯：南側車庫改修工事		651,000		
			干：消防用設備修繕		311,325		
			干：自動ドア開閉装置交換		525,000		
			干：冷却水ポンプ等修繕工事		1,112,265		
			飯：事務室空調設備設置工事		2,572,500		
			飯：庁舎玄関庇改修工事		1,207,500		
			干：空調設備ファンコイル交換工事		420,420		
			海：消防設備修繕工事		192,150		
			本：自転車置場解体撤去及び新設工事		525,000		
			本：第2分館玄関改修工事		1,050,000		
			本：庁舎テレビ地デジ化に伴うアンテナ改修工事		291,900		
			本：庁舎自動ドア改修工事		554,400		
			防犯カメラ設置工事		3,307,500		
計			14,505,960				
事業効果	本庁舎及び各支所庁舎等の改修工事が完了したことにより、利用住民の安全と職場環境の改善が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
広報活動費 (決算書 P 69)	総務費	18,642	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						18,642
事業概要	広報あさひの発行を通じて、市民に対し市政全般に関する広報活動を行った。 また、市の魅力やまちづくりの取り組みなどを広く P R する市勢要覧のダイジェスト版を作成し、市民だけでなく市外からの来訪者へ向けてより広くアピールした。 ガイドマップの増刷に当たり、必要な見直しを行いながら改訂版として作成し、市外からの来訪者へ配布した。 〈広報あさひ発行〉 15,286,042 円 A 4 判 毎月 2 回（1 日・15 日） 発行 20,910 部 1 日号 2 色刷り（カラー 3 回） 16～24 ページ 15 日号 1 色刷り 4 ～12 ページ 〈市勢要覧ダイジェスト版作成〉 1,123,500 円 A 4 判 16 ページ（4 色） 10,000 部 配布先／来訪者 〈ガイドマップ(改訂版)作成〉 1,244,250 円 A 1 判(10 折り) 15,000 部 表紙面 4 色刷 ・ 地図面 6 色刷 ・ 縮尺 2 万 5000 分の 1 配布先／来訪者 〈その他事務費等〉 987,962 円					
	「広報あさひ」により、市民が必要とする情報を必要な時期に提供することができ、市政運営に対する市民の理解が深まるとともに、市民福祉の向上が図られた。					
	「市勢要覧ダイジェスト版」を作成することで、来訪者がより手軽に市の施策や魅力を知ることができ、広く市をアピールすることができた。また市の公共施設等を案内する「ガイドマップ（改訂版）」の作成により、来訪者の利便性の向上が図れた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
公共施設地上デジタル化対策事業 (決算書P77)		総務費	48,023	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				47,750			273
事業概要	平成23年7月24日にアナログ放送が停波するため、公共施設を地上デジタル放送に対応した設備に更新した。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	役務費	手数料（既存テレビのリサイクル手数料） 市内公共施設 143 台					398,055
	工事請負費	アンテナ設置工事 市内公共施設 2 か所					115,600
	備品購入費	事務用備品費（地上デジタル放送対応テレビ等購入費） 市内公共施設 143 台					16,759,575
	繰出金	病院事業会計繰出金 （地上デジタル放送対応テレビ等購入費） 旭中央病院及び関連施設 257 台					25,500,000
		国民宿舎事業会計繰出金 （地上デジタル放送対応テレビ等購入費） 食彩の宿 いいおか 43 台					5,250,000
計						48,023,230	
事業効果	従前、市内の公共施設のうち、地上デジタル放送に対応した施設は限られていた。平成23年にアナログ波が停波することから、公共施設のテレビを地上デジタル放送に対応した設備に更新することで、地上デジタル放送の推進が図られた。また、市内の電波状況を確認し、公共施設を利用する市民に啓発することにより、地上デジタル放送の普及に寄与した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
医療福祉・食・交流 の郷づくり事業 (決算書 P 79)		総務費	2,800	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							2,800
事業概要	安心・安全な医療福祉の郷、豊かな食の郷、自然環境、公共施設を利用した交流の郷が一体となったまちづくりを目指す。						
	【実施事業】						
	①幽学の里で米づくり交流事業 大原幽学が耕地整理を指導した水田を利用し、米づくりを通じて都市住民との交流を行った。						
	②花を活用した交流事業 花、水産物、九十九里浜などの地域資源を活用し、都市住民との交流や産地のPRを行った。						
事業概要	③スポーツ交流事業 本市の次代を担う中学生と都市部の中学生との野球・卓球を通じた交流を行った。						
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							
事業概要							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳																					
地域資源価値創造事業 (決算書 P 79)		総務費	27,600	特 定 財 源			一般財源																		
				国県支出金	地方債	その他																			
				5,000			22,600																		
事業概要	潜在的な文化・観光資源を新たな目線で調査し、全国へ向けての情報発信を試みるため、研究・開発などを行う。 また、旭ブランドの確立のため、ちばてつや先生のご協力をいただきながら、漫画キャラクターを利用した P R 活動を展開する。 【実施事業】 ① 文化・観光資源発掘調査 ・「旭市地域ブランドづくり委員会」を設置し、市民による旭ブランド（知的財産）を構築するための実践活動を行った。 ・「旭フードフェスティバル」「旭の風景写真コンテスト」の開催、「飲食店マップ」の製作、特産品の開発、都市部住民への農産物の販売促進、インターネット上での情報発信の調査研究など。 ②旭ブランドアイデンティティ計画 ・「私の八月十五日展」開催（7/22～8/16 来場者数 7,255 人） ・『私の八月十五日展』開催記念特別講演会」の開催（8/9 来場者 750 人） ・第 2 回向太陽杯（パークゴルフ大会）の開催 ・ちば作品のキャラクターを活用した各種印刷物の作成																								
	<table><thead><tr><th colspan="2">内 容</th><th>事業費（円）</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="2">①文化・観光資源発掘調査</td><td rowspan="5">27,599,529</td></tr><tr><td>・地域資源価値創造業務委託料</td><td>9,691,026 円</td></tr><tr><td>・旭市風景写真コンテスト開催</td><td>1,169,425 円</td></tr><tr><td>・その他</td><td>3,075,060 円</td></tr><tr><td colspan="2">②旭ブランドアイデンティティ計画</td></tr><tr><td>・私の八月十五日展開催</td><td>6,749,702 円</td></tr><tr><td>・向太陽杯開催</td><td>3,741,106 円</td></tr><tr><td>・飲食店マップほか</td><td>3,173,210 円</td></tr></tbody></table>						内 容		事業費（円）	①文化・観光資源発掘調査		27,599,529	・地域資源価値創造業務委託料	9,691,026 円	・旭市風景写真コンテスト開催	1,169,425 円	・その他	3,075,060 円	②旭ブランドアイデンティティ計画		・私の八月十五日展開催	6,749,702 円	・向太陽杯開催	3,741,106 円	・飲食店マップほか
内 容		事業費（円）																							
①文化・観光資源発掘調査		27,599,529																							
・地域資源価値創造業務委託料	9,691,026 円																								
・旭市風景写真コンテスト開催	1,169,425 円																								
・その他	3,075,060 円																								
②旭ブランドアイデンティティ計画																									
・私の八月十五日展開催	6,749,702 円																								
・向太陽杯開催	3,741,106 円																								
・飲食店マップほか	3,173,210 円																								
事業効果	「旭市地域ブランドづくり委員会」を発足させ、市民による実践活動を行うことにより、市民意識が向上し、旭を P R する様々な取り組みを行うとともに、地域が抱える様々な問題について考える体制作りができた。 また、ちばてつや先生をはじめとする漫画家等著名人の絵手紙の展示会「私の八月十五日展」及び記念講演の開催、キャラクターを活用した印刷物の製作、向太陽杯の開催などにより、全国に旭を P R することができた。																								

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
コミュニティ育成事業 (決算書 P 85)	総務費	5,260	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
					2,500	2,760
事業概要	区が行う地区集会所の修繕や、コミュニティ意識の醸成が図れるコミュニティ事業に対して補助を行った。					
	項 目	内 容			補助額 (円)	
	地区集会施設 修繕事業 ※市補助金 事業費の 1/2 以内 200 万円上限 (空調は 10 万円上限)	・ 地区名	川口区	・ 内容	トイレ等改修	460,000
		・ 事業費	925,050 円			
		・ 地区名	中 4 下区	・ 内容	外壁塗装等	270,000
		・ 事業費	544,280 円			
		・ 地区名	東 1 区	・ 内容	屋根塗装	180,000
		・ 事業費	364,770 円			
	・ 地区名	中谷里岡区	・ 内容	床張替等	280,000	
	・ 事業費	600,285 円				
・ 地区名	中谷里岡区	・ 内容	屋根改修	320,000		
・ 事業費	666,015 円					
・ 地区名	平松浜区	・ 内容	外壁塗装等	1,140,000		
・ 事業費	2,290,282 円					
地区行事用備品 購入事業	・ 地区名	見広区			110,000	
	・ 内 容	子どもみこし用化粧綱				
	・ 事業費	230,000 円				
一般コミュニティ 助成事業 (宝くじ助成分)	・ 地区名	倉橋区	・ 内 容	三番叟衣装ほか祭用備品	2,500,000	
	・ 事業費	2,829,000 円				
事業効果	集会所の修繕や祭り用備品の購入により、区民相互の交流とふるさと意識の高揚が図られ、地域コミュニティ活動が充実したものとなった。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
市民まちづくり活動 支援事業 (決算書P85)		総務費	880	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						760	120
事業概要	総合計画の基本理念である「協働」によるまちづくりを推進するため、市民の自主的で 創意あふれる事業を行う団体に対して補助金を交付し、まちづくりの担い手としての市民 公益活動団体の育成を図る。						
	【市民まちづくり活動支援事業補助金】						
	①スタート支援						
	内 容：団体の立ち上げや、立ち上げて間もない団体などがこれから事業を開始するな ど、団体の自立を支援する。						
	補助率：補助対象経費の 2/3 以内（限度額：10 万円）						
	団体名		事業の概要				補助金額 (円)
	あさひオールド コンシェルジュ		「旭市出会いコンシェルジュ」への協力活動として、出会いパーティ及びセミナーを開催。				100,000
	障がいの理解を すすめる会		各種行事(産業まつり等)に出店し、市民と触れ合 うことで、障がいに対する理解を深めていく活動。				40,000
	T O S S 東 雲		観光教育等を中心に、子どもたちに地域の良さを 伝えるための授業開発とセミナー開催。				100,000
	N P O 法 人 オーガニックピー スネットワーク		地域の農業を有機的な農業へ変化させ、人々の健 康を現代の治療医学から予防医学を基本とした考 え方に変えていく活動。				90,000
事業概要	②ステップアップ支援						
	内 容：新規事業や事業の拡大等、まちづくり活動の活発化を支援する。						
	補助率：補助対象経費の 1/2 以内（限度額：50 万円）						
	団体名		事業の概要				補助金額 (円)
	光と風キャンペ ーン実行委員会		屏風ヶ浦の自然、環境、景観、歴史を調査し、そ の潜在的資源を発掘、公表し、地域を代表する景 観、観光地として全国に発信する。				180,000
	NPO法人はんど いんはんど東総		「心の病気」の好発年齢に当たる中・高校生、ま た教職員に対し、メンタルヘルスに関する啓発や 支援を行う。				30,000
	飯岡まちおこし 実 行 委 員 会		「海と大地の音楽祭」の開催とまちおこしソング の宣伝活動。旭や飯岡の名を盛り込んだまちおこ しソング「わっしょいタンゴ」の紅白歌合戦出場を 目指し、旭市飯岡の魅力を当地で確認し醸成する。				310,000
	【市民まちづくり活動支援事業審査会】						
	補助金の交付決定にあたっては、審査会を開催し、事業提案者によるプレゼンテー ション及び質疑を経て選考した。						
	項 目		内 容				事業費(円)
報 償 費		市民まちづくり活動支援事業審査会				30,000	
事業効果	市民が自主的・自発的に行う公益性の高い事業であり、かつ、地域課題や社会的課題 の解決が図られる事業に対し補助金を交付することにより、協働によるまちづくりの担 い手の育成が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
コミュニティバス等 運行事業 (決算書P87)		総務費	57,061	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						15,226	41,835
事業概要	高齢者、障害者、子どもなどの交通弱者をはじめとする多くの市民の交通手段を確保するため、市内4地区のルートでコミュニティバスを運行した。						
	事業内容						
		旭地区	海上地区	飯岡地区	干潟地区(試行)		
	ル ー ト	中央病院・市役所・干潟駅・健康福祉センター・旭駅 循環	中央病院・飯岡駅・海上支所・岩井・松ヶ谷・幾世循環	①塙・上永井 中央病院(朝・夕) ②飯岡地区循環(中央病院) ③飯岡地区循環(保健・福祉センター)	中央病院・市役所・干潟駅・鐺木・干潟支所・萬歳・旭駅 循環		
	本数	8便／日	7便／日	① 4便／日 ② 3便／日 ③ 3便／日	8便／日		
	料金	1乗車につき 100 円					
	実績	33,795 人／年	15,198 人／年	43,646 人／年	19,751 人／年		
	経費						
	項 目	内 容			事業費(円)		
	報償費	地域公共交通会議			150,000		
旅費	費用弁償			12,060			
需用費	消耗品費			49,245			
	印刷製本費（時刻表印刷 23,000 部）			357,420			
役務費	手数料（時刻表新聞折込 20,910 部） （車内放送データ等作製）			355,197			
委託料	コミュニティバス運行業務委託料（旭地区）			15,216,951			
	コミュニティバス運行業務委託料（海上地区）			9,401,566			
	コミュニティバス運行業務委託料（飯岡地区）			16,901,355			
	コミュニティバス運行業務委託料（干潟地区）			14,386,240			
使用料及び賃借料	土地借上料			151,200			
備品購入費	コミュニティバス停留所標識（3基）等購入費			79,800			
	計			57,061,034			
事業効果	公共施設の利用や通院、通勤、通学、買い物等の利用など、市民生活の利便性の向上を視野に入れた公共交通施策を展開することで、公共の福祉の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
定額給付金給付事業 (繰越明許) (決算書P91)	総務費	1,075,472	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			1,071,314		4,158	
事業概要	国における「景気後退下での生活者の不安にきめ細かく対処するための家計への緊急支援」として定額給付金を給付した。					
	事業内容					
	項目		内 容		事業費(円)	
	職員手当等		時間外勤務手当		1,591,202	
	賃金		臨時職員 15 名		1,791,400	
	需用費		事務用消耗品 決定通知用改ざん防止用紙作成等		642,348	
	役務費		申請書等送付及び返信郵送料 振込手数料		5,514,737	
	使用料及び賃借料		定額給付金等給付システム賃借料 複合機レンタル料		1,544,529	
	負担金補助及び交付金		定額給付金 69,836 人		1,064,388,000	
		計		1,075,472,216		
事業効果	定額給付金を給付したことにより、市民への生活支援を行うとともに経済効果を高めることができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
※社会福祉施設運営 事業関係 (決算書P115・117)		民生費	32,476	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							32,476
事業概要	事業内容						
	事業名	内 容			事業費(円)		
	あさひ健康福祉センター運営事業	指定管理者制度により、あさひ健康福祉センターの施設の管理及び運営を委託する。 指定管理者：(財) 旭市福祉協会 年間開館日数 358 日 施設利用者数 31,584 人			20,775,693		
	海上ふれあいサポートセンター運営事業	指定管理者制度により、施設の管理並びに市民の介護予防、地域福祉の推進及び健康の増進を図る。 指定管理者：(社) 旭市社会福祉協議会 年間開館日数 242 日 施設利用者数 1,813 人			1,139,301		
	飯岡福祉センター運営事業	指定管理者制度により、施設の管理並びに市民の介護予防、地域福祉の推進及び健康の増進を図る。 指定管理者：(社) 旭市社会福祉協議会 年間開館日数 292 日 施設利用者数 33,611 人 指定管理料 9,197,188 円 維持補修費等 1,363,770 円			10,560,958		
	計			32,475,952			
事業効果	指定管理者に施設の管理及び運営を委託することにより、施設運営の適正化及び効率化や高齢者福祉の充実が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
地域生活支援事業 (決算書 P 121)		民生費	55, 707	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				26, 016			29, 691
事業概要	障害者自立支援法に基づき、障害福祉サービスとは別に、障害者の方が自立した日常生活や社会生活を送れるように、地域活動支援センターを中心とした様々な支援を実施した。 事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	委託料	相談支援事業委託料 （障害者相談支援・療育相談支援 各 1 か所）					5, 549, 353
		コミュニケーション支援事業委託料 （手話通訳者派遣 15 回 56 時間）					196, 920
		地域活動支援センター機能強化事業委託料 （地域活動支援センター I 型）					9, 388, 000
		地域活動支援センター指定管理料 （福祉作業所）					8, 715, 517
		移動支援事業委託料 40 人 4, 650 時間					8, 557, 415
日中一時支援事業委託料 43 人 3, 313 回					11, 224, 251		
社会参加促進事業委託料 （手話奉仕員養成講座 延べ 34. 5 時間）					327, 028		
負担金補助 及び交付金	社会参加促進事業補助金 （運転免許取得費助成） 1 人 （身体障害者用自動車改造助成） 2 人					300, 000	
扶助費	日常生活用具給付等扶助費 1, 034 件					10, 435, 603	
	住宅改造費助成金 3 人					1, 012, 782	
	計					55, 706, 869	
事業効果	障害者等の日常生活を支援することにより、社会生活の向上を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
自立支援給付事業 (決算書P123)		民生費	525,479	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				399,790			125,689
事業概要	障害者自立支援法に基づき、個別に支給決定が行われる「障害福祉サービス」として介護の支援を受ける場合は「介護給付」としての支援を、訓練等の支援を受ける場合は「訓練等給付」としての支援を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	報酬		介護給付費等審査会委員 8人			882,000	
	需用費		自立支援給付事業消耗品			10,000	
	役務費		医師意見書作成手数料、給付費支払手数料等			1,475,552	
	委託料		障害程度区分認定調査委託料			554,610	
	障害程度区分認定事業費等 計					2,922,162	
	扶助費		身体障害者(児)補装具給付金 106件			8,691,451	
			身体障害者(児)補装具助成金 72件			332,261	
			介護給付				
			・居宅介護等介護給付費 74人			36,736,563	
			・短期入所給付費 26人			9,196,916	
			・施設入所支援給付費 100人			242,036,245	
			(内 事業運営安定化事業)			(9,651)	
			・児童デイサービス給付費 30人			11,856,059	
			・生活・療養介護給付費 60人			99,226,361	
			・共同生活介護給付費 38人			41,590,073	
			訓練等給付				
			・自立訓練給付費 2人			2,255,207	
			・就労移行支援給付費 2人			718,864	
			・就労継続支援給付費 41人			39,262,345	
			(内 事業運営安定化事業)			(5,728,490)	
			・共同生活援助給付費 3人			2,315,709	
			自立支援医療給付費 19人			27,018,574	
			サービス利用計画作成費 14人			1,320,000	
	給付費 計					522,556,628	
合 計					525,478,790		
事業効果	障害者(児)の日常生活を支援することで、その生活の安定と福祉の増進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
長寿祝金支給事業 (決算書 P127)		民生費	27,964	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							27,964
事業概要	9月1日現在で旭市に住民登録している80歳以上の方に、敬老のお祝いとして長寿祝金を支給した。						
	事業内容						
	項目	内 容				事業費（円）	
	報償金	長寿祝金 80歳～89歳 5,000円×4,124人＝20,620,000円 90歳～99歳 10,000円× 699人＝ 6,990,000円 満100歳 30,000円× 6人＝ 180,000円 101歳以上 10,000円× 11人＝ 110,000円				27,900,000	
		満100歳記念品（額） 18,549円				18,549	
		小 計				27,918,549	
		需用費	消耗品費、印刷製本費				45,478
	計				27,964,027		
事業効果	高齢者に対して長寿祝金を支給することにより、敬老の意を表し、併せてその福祉の向上を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
地域包括支援センター 一運営事業 (決算書 P 131)		民生費	5, 583	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						10, 735	△5, 152
事業概要	介護保険法第 115 条の 45 の規定に基づき設置している旭市地域包括支援センターにおいて、高齢者の健康保持及び生活の安定のために必要な相談・支援、介護支援専門員への支援、要支援 1・2 認定者への介護予防ケアマネジメント等の業務を行った。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	委託料		介護予防給付ケアプラン作成委託 初回 27 件 2 回目以降 1, 287 件		5, 477, 560		
	その他事務費等		燃料費・修繕料・通信運搬費・手数料・保険料・公課費 ※財源内訳で一般財源がマイナスとなるのは人件費（老人福祉関係職員給与費）への充当があるため。		105, 355		
		計		5, 582, 915			
事業効果	被保険者が要介護状態または要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるようになった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※生活支援事業関係 (決算書 P 131・133)		民生費	27,360	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						1,336	26,024
事業概要	事業内容						
	事業名	内 容					事業費(円)
	生きがい活動支援通所事業	介護認定非該当者を対象に、デイサービスセンターで日常動作訓練や健康チェック、入浴、食事をし、要介護状態への進行を予防する。 ・委託先 やすらぎ園 旭市社会福祉協議会 ・利用者 49 人 ・利用回数 1,887 回					6,581,020
	軽度生活支援訪問事業	介護認定非該当者等に対する家事援助や、ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯訪問調査並びに見守り。 ・委託先 旭市社会福祉協議会 ・利用者 25 人 ・利用回数 1,580 回 ・訪問調査 346 件					4,734,860
	介護老人福祉手当支給事業	要介護4又は5と認定され、在宅で常に臥床し、日常生活に介護を要する 65 歳以上の者又はその介護者に対し福祉手当を支給する。 ・給付者 136 人 ・給付額 月額 10,650 円					12,130,350
	外出支援サービス事業	一般の交通機関を利用することが困難な方に、医療機関等への受診や、入退院の送迎を行う。 ・委託先 旭市社会福祉協議会 ・利用者 39 人 ・利用回数 1,279 回					3,913,483
	計					27,359,713	
事業効果	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう必要な支援を行うことにより、高齢者福祉の増進と高齢者の在宅での日常生活の自立が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳								
次世代育成支援行動 計画策定事業 (決算書 P 135)	民生費	1, 229	特 定 財 源			一般財源						
			国県支出金	地方債	その他							
						1, 229						
事業概要	次世代育成支援対策推進法に基づき、すべての子どもと子育て家庭の支援対策の指針となる「旭市次世代育成支援行動計画（後期計画）」を平成 22 年 3 月に策定した。前期計画（平成 17 年～21 年度）の理念・視点を継承しつつ、「安全・安心に子育てしやすい環境の実現」と「仕事と子育ての調和の推進」に重点を置くなど、施策体系の再構築を行った。											
	事業内容											
事業概要	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>委託料</td><td>次世代育成支援行動計画策定支援業務委託 後期計画書（A4 版） 100 部 ダイジェスト版（A3 版） 1000 部</td><td>1, 228, 500</td></tr></table>						項 目	内 容	事業費（円）	委託料	次世代育成支援行動計画策定支援業務委託 後期計画書（A4 版） 100 部 ダイジェスト版（A3 版） 1000 部	1, 228, 500
	項 目	内 容	事業費（円）									
委託料	次世代育成支援行動計画策定支援業務委託 後期計画書（A4 版） 100 部 ダイジェスト版（A3 版） 1000 部	1, 228, 500										
事業効果	計画策定により、次代を担う世代が住みたい、住み続けたいと思うような子育て環境の充実したまちづくりのため、旭市が今後 5 年間推進すべき子育て支援のあり方や具体策が定められた。											

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
つどいの広場事業 (決算書 P137)		民生費	2,872 (4,615)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				1,914 (2,903)			958 (1,712)
事業概要	少子化対策の一環として、主に乳幼児（0～3 歳）をもつ子育て中の親が気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合うことで精神的な安心感をもたらし、問題解決への糸口となる機会を供給するため、「つどいの広場」を開設した。						
	事業内容						
	・ 子どもたちが自由に遊べる場の提供						
	・ 保護者同士の交流及び学習の機会の提供						
	・ 子育てについての情報の提供						
	・ 子育てについての相談						
	開館時間 午前 10 時～午後 4 時						
	スタッフ体制 3 名（常駐 2 名※保育士または幼稚園教諭を有するアドバイザー）						
	延開館日数 242 日						
	延利用組数 5,562 組						
事業概要	講習会 3 回（ベビーサイン・英語で遊ぼう・小児科医師による講習会）						
	育児相談会 3 回（6 月・9 月・12 月）						
	お楽しみ会 3 回（夏祭り・クリスマス会・おわかれ会）						
事業概要							
事業効果	乳幼児を持つ親への子育て支援が図られるとともに、乳幼児の心身の健全な発達に寄与することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳															
こんにちは赤ちゃん事業 (決算書P139)	民生費	1,058	特定財源			一般財源													
			国県支出金	地方債	その他														
			629			429													
事業概要	生後4か月までの乳児（第2子以降）がいる全ての家庭を保健師が訪問し、養育環境の把握をすると共に、子育て支援に関する情報の提供や相談・助言を行った。																		
	事業内容																		
	<table><thead><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr></thead><tbody><tr><td>【歳出】 臨時雇賃金</td><td rowspan="2">臨時保健師5名分 3,900円×186件＝725,400円</td><td>725,400</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>332,608</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1,058,008</td></tr><tr><td colspan="2">【歳入】（国庫）次世代育成支援対策交付金</td><td>628,600</td></tr></tbody></table>					項目	内 容	事業費（円）	【歳出】 臨時雇賃金	臨時保健師5名分 3,900円×186件＝725,400円	725,400	その他事務費等	332,608	計		1,058,008	【歳入】（国庫）次世代育成支援対策交付金		628,600
	項目	内 容	事業費（円）																
	【歳出】 臨時雇賃金	臨時保健師5名分 3,900円×186件＝725,400円	725,400																
	その他事務費等		332,608																
計		1,058,008																	
【歳入】（国庫）次世代育成支援対策交付金		628,600																	
事業効果	専門的な知識を有する保健師の訪問・アドバイスにより、子育て家庭の育児不安や悩みが解消されるとともに、支援が必要な家庭の把握ができた。																		

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
子育て応援特別手当 給付事業 (繰越明許) (決算書 P 139)	民生費	33,606	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			33,593		13	
事業概要	多子世帯の幼児教育期（3～5 歳）における負担を軽減するため、第 2 子以降の児童について、一人あたり 36,000 円を給付した。（平成 20 年度からの繰越事業）					
	事業内容					
	項目	内 容		事業費（円）		
	【歳出】 負担金補助及び 交付金	子育て応援特別手当額 36,000 円×914 名＝32,904,000 円		32,904,000		
	その他事務費等			701,870		
	計		33,605,870			
【歳入】（国庫）子育て応援特別手当給付事業費補助金			33,593,000			
事業効果	子育て家庭における経済的負担が軽減され、生活の安心が確保された。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
保育所運営費 (決算書 P 143)	民生費	711,077	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			222,301		424,528	64,248
事業概要	公立保育所（14 か所）の運営及び維持管理等を実施したほか、私立保育所（6 か所）及び管外保育所（23 か所）に対して、保育の実施を委託した。					
	事業内容					
	項目		内 容		事業費（円）	
	【歳出】					
	(公立保育所)					
	臨時雇賃金等		共済費・賃金（延 644 人）		102,842,331	
	燃料費等		燃料費・光熱水費		17,799,289	
	賄材料費				85,053,027	
	維持補修費等		修繕料・維持補修費		28,613,151	
	その他事務費等				22,876,817	
	(私立保育所)		私立保育所運営委託料(延 6,167 人)		418,841,900	
	(管外保育所)		管外保育委託料（延 495 人）		35,050,840	
	計				711,077,355	
	【歳入】					
	地域活性化・経済危機対策臨時交付金（国庫）				21,500,000	
	保育所運営費負担金（国庫）				133,867,445	
	保育所運営費負担金（県支出金）				66,933,722	
	保育所運営費負担金（現年度・過年度）				397,648,800	
	保育所管外受託事業収入				14,503,750	
	保育所運営費国庫負担金（過年度）				134,895	
保育所運営費県負担金（過年度）				67,448		
保育所職員給食費収入				12,172,900		
計				646,828,960		
事業効果	児童福祉法第 24 条に基づき、保護者が仕事や病気の状態にあるなど、保育を必要とすると認められる児童を保護者の申し出により保育することで、通所する児童の心身の健全な発達が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																																				
保育所指定管理委託事業 (決算書P145)		民生費	80,437	特定財源			一般財源																																	
				国県支出金	地方債	その他																																		
				4,810		27,938	47,689																																	
事業概要	少子化対策の一環として、ライフスタイルや就労形態など、多様化する保育サービスに効果的・効率的に対応するため、旭市が指定する民間事業者に干潟保育所の管理運営を委託し、保育サービスの向上と経費削減を行った。																																							
	事業内容																																							
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="7">【歳出】 委託料</td><td>干潟保育所指定管理料</td><td>80,436,810</td></tr><tr><td>・運営費分</td><td>75,376,810 円</td></tr><tr><td>・特別保育事業</td><td>5,060,000 円</td></tr><tr><td>一時保育事業</td><td>1,620,000 円</td></tr><tr><td>病児・病後児保育事業</td><td>2,940,000 円</td></tr><tr><td>なのはな子育て応援事業</td><td>500,000 円</td></tr><tr><td>計</td><td>80,436,810</td></tr><tr><td rowspan="5">【歳入】 (県支出金)</td><td>保育対策等促進事業費補助金（一時保育事業）</td><td>1,620,000</td></tr><tr><td>保育対策等促進事業費補助金（病児・病後児保育事業）</td><td>2,940,000</td></tr><tr><td>なのはな子育て応援事業費補助金</td><td>250,000</td></tr><tr><td>(その他)</td><td></td></tr><tr><td>保育所運営費負担金</td><td>27,280,800</td></tr><tr><td>保育所運営費負担金(過年度)</td><td>657,320</td></tr><tr><td>計</td><td>32,748,120</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	【歳出】 委託料	干潟保育所指定管理料	80,436,810	・運営費分	75,376,810 円	・特別保育事業	5,060,000 円	一時保育事業	1,620,000 円	病児・病後児保育事業	2,940,000 円	なのはな子育て応援事業	500,000 円	計	80,436,810	【歳入】 (県支出金)	保育対策等促進事業費補助金（一時保育事業）	1,620,000	保育対策等促進事業費補助金（病児・病後児保育事業）	2,940,000	なのはな子育て応援事業費補助金	250,000	(その他)		保育所運営費負担金	27,280,800	保育所運営費負担金(過年度)	657,320	計	32,748,120
	項目	内 容	事業費（円）																																					
	【歳出】 委託料	干潟保育所指定管理料	80,436,810																																					
		・運営費分	75,376,810 円																																					
		・特別保育事業	5,060,000 円																																					
		一時保育事業	1,620,000 円																																					
		病児・病後児保育事業	2,940,000 円																																					
		なのはな子育て応援事業	500,000 円																																					
計		80,436,810																																						
【歳入】 (県支出金)	保育対策等促進事業費補助金（一時保育事業）	1,620,000																																						
	保育対策等促進事業費補助金（病児・病後児保育事業）	2,940,000																																						
	なのはな子育て応援事業費補助金	250,000																																						
	(その他)																																							
	保育所運営費負担金	27,280,800																																						
保育所運営費負担金(過年度)	657,320																																							
計	32,748,120																																							
事業効果	干潟保育所の運営を指定管理者に委託し、多様化する保育ニーズに対応した柔軟で質の高い保育が図られた。																																							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
保育所施設改修事業 (決算書 P 145)		民生費	44, 193	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				18, 000			26, 193
事業概要	平成 19 年度に実施した耐震診断（新耐震基準）の結果、耐震改修が必要とされた保育所建物について、耐震補強工事を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	【歳出】 委託料		設計監理委託料 中央第一保育所 1, 123, 500 円 中央第三保育所 367, 500 円		1, 491, 000		
	工事請負費		中央第一保育所改修工事 34, 302, 450 円 （うち補助対象 14, 600, 000 円） 中央第三保育所改修工事 8, 400, 000 円 （うち補助対象 4, 896, 000 円）		42, 702, 450		
			計		44, 193, 450		
【歳入】 （国庫）まちづくり交付金（旭駅周辺地区）				18, 000, 000			
事業効果	保育所改修工事の実施により、建物の耐震性・耐久性が向上し、子どもたちの安全確保が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※健康増進事業関係 (決算書P161・163)		衛生費	78,623	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				1,341			77,282
事業概要	40歳以上（子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診のうち超音波は30歳代、マンモグラフィは40歳以上、前立腺がん検診は50歳以上）の方を対象に、健康増進法に基づく医療以外の保健事業を実施した。						
	事業内容						
	事業名	内 容				事業費（円）	
	健康相談・教育事業	健康教育（延） 集団（110回 12,756人） 健康相談（延） 重点健康相談 17回 269人 総合健康相談 155回 623人 訪問指導（延） 124人				1,125,632	
	成人健康診査事業	健康診査 受診者数 4人 肝炎ウイルス検診 受診者数 123人 骨粗しょう症検診 受診者数 332人 歯周疾患検診 受診者数 75人				1,020,242	
がん検診事業	胃がん 受診者数 4,534人 子宮がん 受診者数 2,560人(隔年受診) 乳がん 受診者数 5,710人 (内訳 超音波 821人・マンモグラフィ 4,889人) 肺がん （二重読影） 9,045人 大腸がん 受診者数 4,918人 前立腺がん 受診者数 1,898人				76,476,684		
	計				78,622,558		
事業効果	健康の保持と生活習慣病の予防及び早期発見に努め、適切な保健指導により、健康づくりの意識の高揚が図られた。特にがん検診においては、精密検査を経てがんの早期発見・早期治療に貢献できた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
感染症予防対策事業 (決算書 P 163)		衛生費	57, 223	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				12, 354			44, 869
事業概要	予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延の予防、健康被害の迅速な救済を図ることを目的に予防接種を実施した。						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費（円）	
	予防接種 ・ 個別接種		麻しん、風しん混合 (1 期12～24か月未満) 513人 (2 期 年長児) 560人 (3 期 中学 1 年相当年) 581人 (4 期 高校 3 年相当年) 613人 計 2, 267人 季節性インフルエンザ (65歳以上1, 000円助成) 8, 673人			33, 532, 988	
	・ 集団接種		B C G 接種 (3～6か月未満) 22回 543人 三種混合 (3～90か月未満) 40回 延 2, 211人 ポリオ (3～90か月未満) 20回 延 1, 017人 日本脳炎 (1期 6か月～90か月未満、2期 9歳～13歳未満) 3回 152人 二種混合 (小学校6年) 15回 671人			10, 540, 955	
新型インフルエンザ		消耗品費、通信運搬費、折込手数料、備品費			12, 008, 769		
		扶助費（接種費用助成、生活保護者、市民税非課税世帯）			1, 140, 600		
		計			57, 223, 312		
事業効果	予防接種の接種機会を十分に設け、一定の接種率を確保することにより、疾病の発生及びまん延の予防に貢献できた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※母子保健事業関係 (決算書 P 165・167)		衛生費	142,798	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				50,646		1,178	90,974
事業概要	母子保健の向上を図るため、保健指導、訪問指導、健康診査等の事業を行った。						
	事業内容						
	事業名		内 容			事業費(円)	
	乳幼児健康診査事業	乳児健康診査		4 か月児受診者 24 回 508 人			55,982,888
		1 歳 6 か月児健康診査		24 回 511 人			
		3 歳児健康診査		24 回 504 人			
		医療機関委託健康診査		妊婦一般 延 6,556 件 乳児一般 延 678 件			
		2 歳児歯科健康診査		24 回 512 人			
	育児支援事業	両親学級		24 回 延 292 人			2,602,093
		育児学級		親子遊び教室 24 回 延 318 組 子育て学級 12 回 延 231 組			
		育児相談		育児相談 15 回 延 162 人 言語心理相談 24 回 延 127 人 面接・電話相談 延 1,335 人			
		歯科妊婦乳幼児指導等		歯科相談 6 回 68 人 歯科健康教育 2 回 325 人			
		離乳食教室		12 回 221 人			
		子供料理教室		4 回 71 人			
		保育所等巡回歯磨き		41 回 1,392 人			
		母子保健訪問指導		妊産婦 延 489 人 乳幼児等 延 671 人			
		思春期保健事業		赤ちゃんふれあい体験教室 2 回 154 人 (母子延 19 組)			
		母子健康教育		1 回 49 人			
	乳幼児医療費助成事業		延件数 40,660 件			84,213,190	
	計					142,798,171	
事業効果	妊娠・出産期から乳幼児期に至る総合的な母子保健サービスを提供することで、次代を担う子どもたちの健やかな成長を支援することができた。また、妊婦健康診査の助成回数を 5 回から 14 回に拡充することで、妊婦の負担軽減に寄与できた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
合併処理浄化槽設置 促進事業 (決算書 P171)		衛生費	29,370	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				19,715			9,655
事業概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止のため、個人住宅に設置する合併処理浄化槽の設置費の一部を補助した。また、既存の単独浄化槽及び汲取槽の転換に対して、通常の設置費補助に上乗せして設置費・撤去費の一部を補助した。						
	事業内容						
	項目	内 容				事業費（円）	
	区 分		補助額（円）	補助基数			
	合併処理浄化槽 設置事業補助金	単独転換	5 人槽	332,000	20 基	6,640,000	
			7 人槽	414,000	12 基	4,968,000	
			10 人槽	548,000	2 基	1,096,000	
		汲取転換	5 人槽	332,000	14 基	4,648,000	
			7 人槽	414,000	2 基	828,000	
			10 人槽	548,000	0 基	0	
合併処理浄化槽 設置事業補助金 (転換上乗せ分)	単独転換	5 人槽	80,000	20 基	1,600,000		
		7 人槽	80,000	12 基	960,000		
		10 人槽	80,000	2 基	160,000		
	汲取転換	5 人槽	80,000	14 基	1,120,000		
		7 人槽	80,000	2 基	160,000		
		10 人槽	80,000	0 基	0		
合併処理浄化槽 転換事業補助金 (転換上乗せ分)	単独転換	撤去	180,000	32 基	5,760,000		
		埋設	90,000	2 基	180,000		
	汲取転換	撤去	100,000	9 基	900,000		
		埋設	50,000	7 基	350,000		
計					29,370,000		
事業効果	平成 21 年度末で、補助による合併処理浄化槽の設置基数は 3,708 基となり、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
環境美化推進事業 (決算書P171)	衛生費	4,077	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						4,077

事業概要

「きれいな旭をつくる会」に補助金を交付し、同会の実施する各種事業を通じて、環境美化を推進した。

事業内容

項目	内 容	事業費（円）
負担金補助及び交付金	きれいな旭をつくる会補助金	4,077,036

「きれいな旭をつくる会」の主な事業内容

- ① ゴミゼロ運動（春）（秋）
- ② 海岸清掃
- ③ 環境美化モデル地区奨励
- ④ 環境ボランティア団体活動への報奨金支給
- ⑤ 公共施設等花いっぱい運動
- ⑥ 不法投棄防止の看板設置
- ⑦ 環境衛生大会開催
- ⑧ その他環境美化啓発運動

※平成 21 年度ゴミゼロ運動効果

	空き缶	空き瓶	ペットボトル	計	参加人数
春	3,940	2,700	940	7,580	10,879
秋	2,740	2,830	850	6,420	9,484
計	6,680	5,530	1,790	14,000	20,363

事業効果

「きれいな旭をつくる会」の事業活動を通じて、ごみの減量化・再資源化の推進と住民の環境美化に対する意識向上が図られた。

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
塵芥処理施設運営費 (決算書 P 179)		衛生費	410,674	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						260,233	150,441
事業概要	一般廃棄物を適正に収集・処理するため、クリーンセンター及びグリーンパークの安全な運営及び維持管理を行った。						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費(円)	
	廃棄物収集・処理	賃金等	臨時職員（作業員）賃金、労災等保険料			38,739,657	
		消耗品費	指定ごみ袋購入			16,401,943	
			薬品（消石灰・活性炭・消臭剤）購入			7,054,579	
			その他			13,925,321	
			燃料費			6,816,071	
		委託料	廃棄物収集運搬業務委託			50,463,000	
			※委託業者 4 社、管内ステーション 1,125 か所			1,596,000	
			作業環境及びダイオキシン類測定業務委託			26,989,578	
			焼却灰エコセメント処理業務委託			2,453,598	
	容器包装廃棄物選別処理業務委託			14,280,000			
	プラスチック処理業務委託			17,559,887			
	水質及びばい煙等検査業務委託			3,150,000			
	その他各種業務委託			556,388			
	原材料費	グリーンパーク覆土山砂購入			972,974		
施設維持管理	光熱水費	施設用電気代等			38,348,227		
	修繕料	施設修繕整備等			8,987,625		
	委託料	焼却施設オーバーホール時運転業務委託			3,150,000		
		排水処理施設保守点検委託			2,709,000		
		ごみ処理施設修繕精査業務委託料			1,081,500		
		その他各種業務委託等			3,361,780		
	工事請負費	焼却施設改修工事			130,307,415		
		粗大ごみ処理施設改修工事			4,882,500		
		グリーンパーク改修工事			7,418,250		
資源ごみ処理施設改修工事			2,845,500				
その他事務費等		印刷製本費、手数料、保険料、使用料及び賃借料 備品購入費、公課費			6,622,881		
		計			410,673,674		
事業効果	一般廃棄物の処理が適正に行われ、生活環境の保全が図られた。 また、大規模な改修工事や修繕等により施設の維持が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農業振興事務費 (決算書 P 189)		農林水産業費	12, 893	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							12, 893

事業概要 要	農業の更なる振興を図るため、産業まつりの開催、生産振興事業に対する補助及び各種農業関係協議会等への支援を行った。		
	事業内容		
	項目	内 容	事業費(円)
	報酬	農業振興地域整備促進協議会委員 18 人	84, 000
	委託料	旭市農業振興地域整備計画策定支援業務委託 (6, 642, 000 円)	見直し協議が遅延したことにより平成 22 年度に繰越
	負担金補助及び交付金	負担金 ・千葉米改良協会 173, 000 円 ・海匠地域農林業振興協議会 226, 000 円 ・東総地区植物防疫協会 27, 620 円 ・職員研修負担金 8, 000 円	434, 620
		補助金 ・いきいき旭・産業まつり 4, 453, 000 円 ・海上産業まつり 3, 000, 000 円 ・ふるさとまつり・ひかた 3, 000, 000 円 ・生産育成事業 77, 000 円 ・植物防疫協会 400, 000 円 ・旭市米消費拡大推進事業 495, 000 円 ・園芸組合ほか農業関係協議会等運営補助金 273, 000 円	11, 698, 000
	その他事務費等		676, 471
	計		12, 893, 091

事業効果	各種事業の実施や農業関係協議会等への支援により、旭市農業の振興が図られた。
------	---------------------------------------

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
水田農業構造改革 推進事業 (決算書 P 193)		農林水産 業費	21,950	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				6,075			15,875
事業概要	事業内容						
	項目	内 容					事業費(円)
	負担金補助 及び交付金	水田農業構造改革事業補助金					19,497,597
		・ 集団転作支援型					
		清滝転作組合	7.8ha	545,454 円			
		・ 新規需要米拡大事業					
			82.2ha	2,468,958 円			
		・ 転作作物等推進事業					
		清滝転作組合	7.8ha	779,220 円			
		出清水管理組合	4.0ha	407,910 円			
		鴻ノ巣管理組合	0.7ha	69,840 円			
		干潟地区耕畜連携	25.8ha	5,170,320 円			
		飼料用米転作	57.9ha	8,694,465 円			
		米粉用米転作	1.1ha	174,300 円			
		・ 転作団地推進事業					
		清滝転作組合	7.8ha	779,220 円			
		出清水管理組合	4.0ha	407,910 円			
		高度水田利用補助金					
		・ 清滝転作組合					342,856 円
		・ 干潟地区耕畜連携					602,500 円
		・ 飼料用米等					1,507,023 円
	計					21,949,976	
事業効果	米の消費量が減少する中、需要に即した米づくりを進めるため、耕種農家と畜産農家が連携し、水田での稲ホールクロップサイレージ（飼料用稲）、飼料用米、景観形成作物等の栽培を促進することで、水田の多目的利用が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳															
米の力再発見事業 (決算書 P 193)		農林水産業費	2,814	特 定 財 源			一般財源												
				国県支出金	地方債	その他													
							2,814												
事業概要	消費量が減少傾向にある米の新たな利用法として、旭市産の米を使った米粉の利用拡大を推進するため、農水産業・商業・工業が連携して麺等の製造・製品化を図った。また、米粉を安定供給するための施設整備や魅力ある商品開発・販売促進・需要喚起のための P R 活動を行った。																		
	事業内容																		
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td>備品購入費</td><td>ガスオーブン 1 台</td><td>439,530</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>米の力再発見事業補助金 事業主体：旭市まちおこし産品推進協議会 事業内容： ・米粉製品の開発・利用推進 ・米粉 P R 活動等</td><td>2,374,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2,813,530</td></tr></table>							項 目	内 容	事業費(円)	備品購入費	ガスオーブン 1 台	439,530	負担金補助及び交付金	米の力再発見事業補助金 事業主体：旭市まちおこし産品推進協議会 事業内容： ・米粉製品の開発・利用推進 ・米粉 P R 活動等	2,374,000	計		2,813,530
	項 目	内 容	事業費(円)																
	備品購入費	ガスオーブン 1 台	439,530																
負担金補助及び交付金	米の力再発見事業補助金 事業主体：旭市まちおこし産品推進協議会 事業内容： ・米粉製品の開発・利用推進 ・米粉 P R 活動等	2,374,000																	
計		2,813,530																	
事業効果	米粉麺の試作、学校給食での米粉麺の採用、旭市内外のイベント等での P R 活動や米粉料理教室等を実施したことにより、米の新たな活用方法としての米粉の普及促進が図られた。																		

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
「園芸王国ちば」 強化支援事業 (決算書 P 195)		農林水産 業費	74,519	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				74,519			
事業 概 要	事業内容						
	項 目	内 容					事業費(円)
	負担金補助 及び交付金	「園芸王国ちば」強化支援事業補助金					
		(1) 生産力強化支援事業（認定農業者整備型） （補助対象 16 件）					71,395,000
		・低コスト耐候性ハウス 12 棟 20,266.6 m ²					
		・パイプハウス 4 棟 4,667.5 m ²					
		・省エネ施設設置 17 台					
		・生産管理機械、貯蔵施設等 1 件					
		事業費 302,818,744 円					
		県補助金 1/4 以内 71,395,000 円					
		事業主体負担 231,423,744 円					
		(2) 生産力強化支援事業（共同利用機械・施設 等整備型）（補助対象 2 件）					2,505,000
		・生産・流通管理機械 6 台					
		事業費 7,893,600 円					
		県補助金 1/3 以内 2,505,000 円					
		事業主体負担 5,388,600 円					
		(3) 新産地づくり支援対策事業 （補助対象 2 件）					619,000
		・野菜移植機及び展示圃設置 各 1 件					
		事業費 1,663,410 円					
県補助金 1/3・1/2 以内 619,000 円							
事業主体負担 1,044,410 円							
計						74,519,000	
事業 効 果	県内農産物産地の生産力の強化拡大を支援することにより、産地自らが新たな産地戦略を構築し、高品質・安定的な生産販売体制を展開することができた。 また、変化する消費者ニーズに的確に対応できる戦略的な千葉ブランド産地の確立につながった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農業活性化推進事業 (決算書 P 195)		農林水産業費	2,074	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							2,074
事業概要	農業の活性化のためには、様々な分野の意見・提案を取り入れながら推進していく必要があることから、異業種交流や環境保全・循環型農業確立への取り組みを始めとして、ベンチャー農業・食育・地産地消等の活動を支援した。						
	事業内容						
	項目	内 容				事業費（円）	
	報奨金 旅費 需要費 事務費等	・ 市内小学生を対象として「しっかり食べよう 朝ご飯」をテーマに食育推進活動を実施 ・ 各種イベント等における旭市農産物の P R ・ その他農業活性化推進に必要な取り組み				930,311	
	委託料	・ 環境調査指導委託料（市内小学校 2 校）				388,500	
	負担金補助 及び交付金	負担金 ・ 環境保全・循環型農業モデル事業負担金 200,000 円 ・ 農産物 P R 出展負担金 33,600 円 補助金 ・ ベンチャー農業支援事業 150,000 円 ・ 地産地消推進事業 300,000 円 ・ 農業活性化推進事業 72,000 円				755,600	
		事業費計				2,074,411	
事業効果	異業種交流や食育・地産地消の推進により、地域農業の活性化を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
経営構造対策事業 (決算書 P 197)		農林水産 業費	505, 610 (84, 066)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				505, 610 (84, 066)			
事業概要	市内万力Ⅱ期地区における土地改良事業を契機に、地域の担い手を育成するとともに、農地の集積を進め、効率的な地域農業の体制を整えることを目的として実施される農業施設等の整備に対して助成した。						
	平成 19 年度から 21 年度の 3 年間で、担い手を明確にするための農業生産法人 5 法人を設立し、稲作における活動拠点となる乾燥調製施設や、施設園芸部門においては、品目ごとの複合経営促進施設（ビニールハウス）を整備した。						
	事業内容						
	項 目	内 容				事業費（円）	
	負担金補助 及び交付金	経営構造対策事業補助金				421, 544, 000	
		・ 乾燥調製施設 1 棟					
		・ 高生産性農業用機械 1 式					
		・ 複合経営促進施設 12 棟					
		総事業費 905, 489, 456 円					
		県費 1/2 以内 421, 544, 000 円					
事業主体負担 483, 945, 456 円				工期延長により平成 22 年度に繰越			
経営構造対策事業補助金							
・ 乾燥調製施設のうち 県費 1/2 以内 (26, 917, 000 円)							
(平成 20 年度繰越明許分)							
負担金補助 及び交付金	経営構造対策事業補助金				84, 066, 000		
	・ 複合経営促進施設等						
	県費 1/2 以内 84, 066, 000 円						
	事業主体負担 101, 766, 773 円						
事業効果	本事業の実施により、地域における担い手の明確化と効率的な農業経営の体制を整えることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳																														
「原点回帰」飼料増産緊急対策事業 (決算書 P 199)		農林水産業費	12, 242	特 定 財 源			一般財源																											
				国県支出金	地方債	その他																												
				12, 242																														
事業概要	飼料自給率の向上のため、家畜飼料増産に必要な機械導入に対し補助金を交付した。																																	
	事業内容																																	
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="8">負担金補助及び交付金</td><td colspan="2">「原点回帰」飼料増産緊急対策事業補助金 事業主体：海上自給飼料生産組合</td><td rowspan="8">12, 242, 000</td></tr><tr><td colspan="2">自給飼料収集収穫機械</td></tr><tr><td>・ 汎用型飼料収穫機</td><td>15, 666, 000 円</td></tr><tr><td>・ 梱包格納用機械</td><td>2, 257, 500 円</td></tr><tr><td>・ 積込機</td><td>4, 935, 000 円</td></tr><tr><td>・ とうもろこし播種機</td><td>1, 416, 450 円</td></tr><tr><td colspan="2">総事業費</td></tr><tr><td colspan="2">24, 274, 950 円</td></tr><tr><td>国補助 1/2 以内</td><td>9, 991, 000 円</td></tr><tr><td>県補助 15/100 以内</td><td>2, 251, 000 円</td></tr><tr><td>事業主体負担</td><td>12, 032, 950 円</td></tr></table>							項 目	内 容	事業費（円）	負担金補助及び交付金	「原点回帰」飼料増産緊急対策事業補助金 事業主体：海上自給飼料生産組合		12, 242, 000	自給飼料収集収穫機械		・ 汎用型飼料収穫機	15, 666, 000 円	・ 梱包格納用機械	2, 257, 500 円	・ 積込機	4, 935, 000 円	・ とうもろこし播種機	1, 416, 450 円	総事業費		24, 274, 950 円		国補助 1/2 以内	9, 991, 000 円	県補助 15/100 以内	2, 251, 000 円	事業主体負担	12, 032, 950 円
	項 目	内 容	事業費（円）																															
	負担金補助及び交付金	「原点回帰」飼料増産緊急対策事業補助金 事業主体：海上自給飼料生産組合		12, 242, 000																														
		自給飼料収集収穫機械																																
		・ 汎用型飼料収穫機	15, 666, 000 円																															
		・ 梱包格納用機械	2, 257, 500 円																															
		・ 積込機	4, 935, 000 円																															
		・ とうもろこし播種機	1, 416, 450 円																															
総事業費																																		
24, 274, 950 円																																		
国補助 1/2 以内	9, 991, 000 円																																	
県補助 15/100 以内	2, 251, 000 円																																	
事業主体負担	12, 032, 950 円																																	
事業効果	組合が本事業で導入した自給飼料収集収穫機械を利用することにより、家畜飼料の計画的増産が可能となった。また、収穫した飼料を組合員の畜産農家に供給することにより、自給率の向上を図るシステムが確立した。																																	

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
畜産環境総合整備 統合事業 (決算書 P201)		農林水産 業費	171,339 (92,154)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				119,936 (64,508)		37,697 (20,274)	13,706 (7,372)
事業概要	耕種農家と畜産農家の連携による資源循環の仕組みを構築し、安定した畜産経営と地域資源の有効利用を図るため、畜産から出る畜ふんを良質な堆肥とする堆肥生産施設等の整備を行った。						
	事業内容 事業名：畜産環境総合整備統合事業（資源リサイクル型）						
	総事業費 79,185,000 円 (国 39,592 千円、県 15,836 千円、市 6,334 千円 受益 17,423 千円)						
	項 目	内 容					事業費(円)
	委託料	浄化施設・堆肥舎建築監理 1,155,000 円					1,155,000
	工事請負費	浄化処理施設（回分式活性汚泥法）1 部分 67,971,000 円					70,071,000
		蒸散施設 1 式 70,071,000 円					
	備品購入費	堆肥散布機 1 台					7,959,000
	計						79,185,000
	(平成 20 年度繰越明許分)						
事業効果	総事業費 92,154,000 円 (国 46,077 千円、県 18,431 千円、市 7,372 千円 受益 20,274 千円)						
	項 目	内 容					事業費(円)
	委託料	浄化施設・堆肥舎設設計 3,570,000 円					3,570,000
	工事請負費	浄化処理施設（回分式活性汚泥法）1 部分 88,584,000 円					88,584,000
	計						92,154,000
	本事業により整備した施設を利用することで、事業目的である地域資源の恒久的な活用による資源循環型農業の確立と地域畜産業の経営安定が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
地域バイオマス利活用 推進事業 (決算書 P201)		農林水産 業費	12,838	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				12,838			
事業概要	地域に存在するバイオマス資源の有効利用により、循環型農業の確立と安定した畜産経営を図るため、廃棄される食品残渣を家畜飼料として畜産農家へ供給する一連の飼料生産施設等の整備を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費(円)
	負担金補助 及び交付金	地域バイオマス利活用推進事業補助金 (株)旭エコフィード(総事業費 26,960,000 円)					12,838,000
		飼料発酵処理プラント 1 式 20,580,000 円					
飼料積載ピット 1 式 6,380,000 円							
国補助 1/2 以内 12,838,000 円 事業主体負担 14,122,000 円							
計						12,838,000	
事業効果	組合が本事業を活用し施設等を整備することで、地域で発生する食品残渣（バイオマス資源）の有効利用と地域環境の保全が図られた。また、製造した飼料を畜産農家に利用してもらうことで、飼料自給率の向上とバイオマス資源の循環システムが構築された。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
経営体育成基盤整備事業 (決算書 P 205)		農林水産業費	35,900	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					6,100		29,800
事業概要	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	負担金補助及び交付金		経営体育成基盤整備事業 「内訳」		35,600,000		
			・ 富浦地区				
			工事負担金 22,000,000 円				
			道路工 L＝450m				
		暗渠排水工 A＝128 h a					
		事務費負担金 1,100,000 円					
		・ 飯岡西部地区					
		調査計画費等負担金					
		(計画概要表等の作成業務)					
		12,500,000 円					
		・ 飯岡西部地区					
		土地改良推進委員会補助金		300,000			
		計		35,900,000			
事業効果	ほ場整備事業の実施により、耕地の利便性の向上や生産コストの削減など、効率的・安定的な農業構造の推進が図られた。また、計画的な事業推進と経営体育成基盤整備事業の新規採択に向けた調査計画等の業務が実施され、換地調査業務等の基礎資料となった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
広域農業基盤整備事業 (決算書 P 205)	農林水産業費	126,754	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
				83,100		43,654
事業概要	事業内容					
	項 目	内 容				事業費（円）
	負担金補助 及び交付金	広域農業基盤緊急整備促進事業負担金【内訳】				126,671,349
		・万力地区	工事費負担金 23,550,000 円 道路工（交差点改良）L=50m 排水路・区画整理付帯工 一式 事務費負担金 1,177,500 円			
		・万才Ⅱ期地区	工事費負担金 40,523,648 円 暗渠排水 A=152.7ha 併せ農道橋梁 護岸工 L=120m 事務費負担金 2,014,182 円			
		・東城神代・Ⅱ期地区	工事費負担金 1,597,875 円 暗渠排水 A=100.6ha 併せ農道路盤工 L=1.26 km 事務費負担金 79,894 円			
		・万力Ⅱ期地区	工事費負担金 42,000,000 円 区画整理工 A=51ha 事務費負担金 2,100,000 円			
		・鐺木川	工事費負担金 10,375,000 円 水路護岸工 L=292m 事務費負担金 518,750 円			
		・春海地区	工事費負担金 150,000 円 (測量試験費 地区界測量・換地等) 事務費負担金 7,500 円			
		・豊和地区	調査設計費 2,577,000 円			
		土地改良事業推進補助金				82,712
		計				126,754,061
事業効果	ほ場整備事業の実施により、耕地の利便性の向上や生産コストの削減など、効率的・安定的な農業構造の推進が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
水産業総務事務費 (決算書P209)		農林水産業費	4,778	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						32	4,746
事業概要	漁業従事者の環境は、燃料の高騰や水産資源の減少、輸入水産物の増加及び景気の後退などによる経営の悪化や高齢化・後継者不足など、一層厳しい状況にあるため、経営の安定と資源の確保を目的として、各種事業や漁業関係団体等への支援を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	負担金補助及び交付金	負担金 ・ 魚類調査船 300,000 円 ・ 千葉県漁港漁場協会 300,000 円 ・ 銚子九十九里地域栽培漁業推進協議会等 205,000 円					805,000
		補助金 ・ 水産まつり補助金 3,000,000 円 ・ 水産振興事業補助金 920,000 円 旭水産加工業協同組合 610,000 円 旭旋網船団 160,000 円 海匠漁協青年部 150,000 円					3,920,000
	その他事務費等					52,854	
計					4,777,854		
事業効果	各種事業の実施や関係団体等への支援により、漁業者の経営の安定と資源の確保が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
地域水産物供給基盤整備事業 (決算書P211)	農林水産業費	32,567	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			27,406		3,837	1,324

事業概要	第10次漁港漁場整備計画（H14～23）に基づく隔年施工により、タイ・ヒラメ等を対象とした魚礁を設置した。		
	事業内容		
	項目	内 容	事業費（円）
	地域水産物供給基盤整備事業	魚礁設置工事 （飯岡灯台真方位 197.5° 4,900m） 工事費 29,473,500 円 ・コンクリート魚礁 36 基 ・鋼製魚礁 4 基	29,473,500
		漁場造成効果調査	2,604,000
その他事務費等		489,443	
計		32,566,943	

事業効果	天然礁が少ない本地域に人工魚礁を設置することで、水産資源の増大と持続的利用可能な漁場が整備された。
------	---

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消費者保護対策事業 (決算書 P213)		商工費	2,124	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				748			1,376
事業概要	消費生活相談体制の充実のため、相談員を1名から2名に増員し、相談窓口の機能強化を図った。また、被害の未然防止のための啓発事業を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費(円)	
	消費生活相談	報酬	相談員報酬			728,000	
		賃金	相談員賃金			580,320	
		旅費	相談員交通費、研修旅費			356,010	
		消耗品費	相談実務関連図書			29,742	
		備品購入費	相談室備品購入			63,420	
		負担金補助及び交付金	研修負担金			15,470	
	啓発事業	報償費	消費生活講座講師謝礼			27,000	
		旅費	消費生活講座講師交通費			2,720	
		消耗品費	啓発用消耗品			6,237	
		印刷製本費	啓発用リーフレット印刷			280,192	
	その他事務費等					34,721	
	計					2,123,832	
事業効果	消費生活相談体制の充実と啓発事業の実施により、市民の消費生活の安定及び向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
中小企業金融対策事業 (決算書 P215)		商工費	100,294	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						100,000	294
事業概要	市内中小企業者の経営の合理化を図るため、中小企業資金として市内金融機関に貸付原資を預託し、その原資を基に金融機関が事業資金の融資を行う。 (融資金額：預託金×10 倍)						
	事業内容						
	項 目	内 容					事業費（円）
	貸付金	中小企業金融対策資金預託金 平成 21 年度末融資残高 176 件 783,817,839 円 (平成 21 年度融資額 50 件 372,100,000 円)					100,000,000
	補償補填及び賠償金	代位弁済に伴う損失補償金（1 件）					294,000
	計					100,294,000	
事業効果	中小企業資金の利用により、市内中小企業者の金融難を緩和し、経営の安定化・合理化が図られた。						

(単位：千円)

（単位：千円）

事業名	科目	決算額	財源内訳			
商業活性化推進事業 (決算書P217)	商工費	16,081	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						16,081

事業概要

厳しい経営環境の中、小売店は、個店としての特色を打ち出しながらも、商店街等との連携が不可欠であるため、加盟する商業団体に対して、商店街活性化等に向けて実施する事業への助成を行った。

事業内容

項目	内 容	事業費（円）	
旭市商店街等活性化事業補助金	商店街が実施するイベントへの補助	850,000	
	田町本町通り商店会		300,000 円
	干潟商業振興会		250,000 円
	ひがた駅前スタンプサービス会		300,000 円
旭市商店街振興事業補助金	プレミアム付共通商品券発行事業	10,000,000 円	13,080,000
	商業振興連合会運営事業	2,000,000 円	
	飯岡イルミネーション会運営事業	480,000 円	
	飯岡商店振興会運営事業	100,000 円	
	うなかみ商業組合	500,000 円	
旭市商店街等施設及び景観整備事業補助金	商店街の施設の整備及び改修を目的とした事業に対して補助	701,000	
	塚前通り会		101,000 円
	商店街駐車場借上事業に対して補助		
	新田中央会		60,000 円
	旭銀座通り商店会		200,000 円
	田町本町通り商店会		340,000 円
スターライトファンタジー事業補助金	開催期間：平成21年12月6日～25日 事業主体：旭市商工会	1,400,000	
旭市飯岡建築工業組合運営費補助金		50,000	
計		16,081,000	

事業効果

商店会等が実施するイベントや施設の改修、駐車場借上げへの助成により、商業の活性化が図られた。

また、プレミアム付共通商品券発行事業への助成により、商業の活性化と消費者の利便性の向上に寄与できた。

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
商業活性化推進事業 (繰越明許) (決算書 P217)	商工費	30,000	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			30,000			
事業概要	景気低迷に伴う緊急経済対策及び生活支援として、プレミアム付旭市共通商品券発行事業に助成を行った。					
	事業内容 【発行団体】 旭市商業振興連合会 ※加盟店数 558 店 【発行総額】 2 億 2 千万円（2 万セット） 【発売額】 1 セット：1 万円（1 セット：1,000 円券×11 枚）一人 10 セットまで 【発売総額】 2 億円 【プレミアム率】 10%（2 千万円） 【発売開始日】 平成 21 年 4 月 25 日 【使用期限】 平成 21 年 10 月 24 日（6 か月） 【助成内訳】 プレミアム助成 19,947,272 円 事務費助成 10,052,728 円 【購入者数】 現金：1,096 人 予約券 1,687 人 計 2,783 人 【換金額】 219,420,000 円（99.73%）※未使用額 580,000 円					
事業効果	使用期限付きプレミアム付共通商品券発行への助成により、地域商業の活性化と消費者の生活支援に寄与できた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※観光振興対策事業 (決算書P219・221)		商工費	20,644	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							20,644
事業概要	観光資源のPRや各種イベントの開催などにより、観光客の誘致を図り観光の振興に努めた。						
	事業内容						
	事業名	内 容					事業費(円)
	観光事務費	旭市・飯岡観光協会補助金 (あさひ砂の彫刻美術展、七夕市民まつり、観光事業団体の育成、運営費)					10,604,000
		その他事務費等					819,504
		小 計					11,423,504
	観光イベント事業	いいおかYOU・遊フェスティバル補助金 (7月25日～26日)					5,374,000
		サマーフェスタ in 矢指ヶ浦補助金 (8月1日)					500,000
		その他事務費等					3,346,859
		小 計					9,220,859
	計					20,644,363	
事業効果	幅広く旭市の観光情報をPRするとともに、袋公園桜まつり、あさひ砂の彫刻美術展、いいおかYOU・遊フェスティバル、サマーフェスタ in 矢指ヶ浦、七夕市民まつりなどのイベントを開催することにより、多くの観光客の誘致が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
長熊釣堀センター 管理費 (決算書 P 225)		商工費	14,864	特定財源		一般財源
				国県支出金	地方債	
						12,860
事業概要	平成 20 年度にリニューアルした釣堀施設を活用して観光客を誘致するため、ヘラ魴の放流や水質管理など施設の維持管理を行うとともに、春と秋に釣り大会を開催した。					
	事業内容 (歳出)					
	項目		内容		事業費（円）	
	賃金		臨時職員		4,432,800	
	需用費		消耗品費 消毒薬・ヘラ魴購入費等		7,400,586	
			その他需用費		715,293	
	備品購入費		釣堀用備品		331,172	
	その他管理費		共済費、報償費、役務費、委託料等		1,983,778	
			計		14,863,629	
	(歳入)					
項目		内容		事業費（円）		
使用料		長熊釣堀センター使用料		12,860,000		
事業効果	施設改修前の入込数は、平成 18 年度が 10,494 人、平成 19 年度が 8,731 人であったが、改修後、市内及び市外から大勢の釣り客が訪れ、平成 21 年度の入込数は、12,880 人となり、利用増進が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																								
地籍調査事務費 (決算書P231)	土木費	7,299	特定財源			一般財源																						
			国県支出金	地方債	その他																							
			4,973			2,326																						
事業概要	地籍の調査測量を実施し、現地と整合性のある正確な地図を作成した。																											
	事業内容																											
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>賃金</td><td>地籍調査事務臨時職員</td><td>1,346,000</td></tr><tr><td rowspan="3">委託料</td><td>現地調査（測量業務） 鎌数（1）地区 0.33 k m²</td><td>2,730,000</td></tr><tr><td>地籍図複図作成 秋田・万力地区</td><td>325,500</td></tr><tr><td>地籍支援・管理システム保守業務委託</td><td>386,820</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>地籍支援・管理システム賃借料</td><td>938,700</td></tr><tr><td colspan="2">その他事務費等</td><td>1,571,646</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>7,298,666</td></tr></table>						項目	内 容	事業費（円）	賃金	地籍調査事務臨時職員	1,346,000	委託料	現地調査（測量業務） 鎌数（1）地区 0.33 k m ²	2,730,000	地籍図複図作成 秋田・万力地区	325,500	地籍支援・管理システム保守業務委託	386,820	使用料及び賃借料	地籍支援・管理システム賃借料	938,700	その他事務費等		1,571,646	計		7,298,666
	項目	内 容	事業費（円）																									
	賃金	地籍調査事務臨時職員	1,346,000																									
	委託料	現地調査（測量業務） 鎌数（1）地区 0.33 k m ²	2,730,000																									
		地籍図複図作成 秋田・万力地区	325,500																									
		地籍支援・管理システム保守業務委託	386,820																									
使用料及び賃借料	地籍支援・管理システム賃借料	938,700																										
その他事務費等		1,571,646																										
計		7,298,666																										
事業効果	一筆ごとに所有者、地番、地目、地積を調査測量し、「地籍図」「地籍簿」としてまとめることにより、基礎資料としての整備及び地籍の明確化が図られた。																											

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※道路・交通安全施設維持補修関係 (決算書 P 235)		土木費	137,817	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				67,000		525	70,292
事業概要	老朽化した舗装や破損した道路の維持補修を継続して行った。また、交通安全施設の改修と危険な箇所への交通安全施設の設置を実施した。						
	事業内容						
	事業名		内 容		事業費（円）		
	道路維持補修事業	道路補修委託 市内 120 か所		16,999,500			
		調査測量委託 2 件		5,134,500			
		道路舗装改修工事					
		工事本数 48 本 L =5,766.5m		99,640,800			
		小 計		121,774,800			
	交通安全施設維持補修事業	交通安全施設整備工事		14,948,850			
		道路反射鏡 47 基					
		照明灯 2 基					
		ガードレール 209 m					
		ガードパイプ 44 m					
		視線誘導標 10 本					
車線分離標 100 本							
自発光鋲 2 基							
警戒標識 3 基							
区画線 9,116.2m							
路面表示 106 か所							
維持補修費							
道路照明灯 22 基		325,998					
原材料費							
カーブミラー 22 枚		767,550					
	小 計		16,042,398				
計		137,817,198					
事業効果	道路の維持補修を実施し、安全で良好な道路環境を整えることができた。						
	また、交通安全施設を整備することにより、交通事故を防止し、安全なまちづくりを進めることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
道路新設改良事業 (決算書 P 237・239)		土木費	180,607 (5,041)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				145,000			35,607 (5,041)
事業概要	幹線道路を計画的に整備し、生活関連道路については、未改良の舗装新設や拡幅を実施した。						
	事業内容						
	項 目		内 容			事業費（円）	
	委託料		測量業務委託 1 件			2,100,000	
	工事請負費		道路改良工事 9 本・L=1,159.7m			37,090,500	
			道路舗装工事 6 本・L=1,291.0m			23,271,150	
			道路排水工事 30 本・L=2,715.0m			95,489,940	
	公有財産購入費		道路用地購入 10 路線			7,904,191	
	負担金補助及び 交付金		県営事業地元負担金				
			道路改良事業 1/6			157,500	
		排水整備工事 1/5			3,249,000		
補償補填及び 賠償金		物件補償 6 路線			6,303,336		
		計			175,565,617		
事業効果	(平成 20 年度事故繰越し分)						
	項 目		内 容			事業費（円）	
	工事請負費		道路排水工事 1 本・L=260m			5,041,050	
事業効果	道路及び排水施設等の整備により、生活環境が整えられ、利便性の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳							
排水路整備事業 (西野地区) (決算書P239)	土木費	28,298	特定財源			一般財源					
			国県支出金	地方債	その他						
			24,000			4,298					
事業概要	地域排水改善のため、排水路の整備を実施した。										
	事業内容										
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>工事請負費</td><td>排水路整備工事 2本・L=218.5m</td><td>28,297,500</td></tr></table>						項目	内 容	事業費（円）	工事請負費	排水路整備工事 2本・L=218.5m
項目	内 容	事業費（円）									
工事請負費	排水路整備工事 2本・L=218.5m	28,297,500									
事業効果	排水路の整備により、雨水による冠水が解消され、生活環境が整えられる。										

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
旭中央病院アクセス道整備事業 (決算書 P 239)		土木費	743, 473 (185, 246)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				132, 647	534, 300 (164, 000)		76, 526 (21, 246)
事業概要	旭中央病院アクセス道の橋梁設計及び用地購入、物件補償を行い、工事を実施した。 事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		監理委託 4 件		12, 474, 000		
			測量業務委託料 2 件		480, 900		
			調査・設計委託 3 件		3, 476, 550		
			東西線整備委託（千葉県施工）		48, 936, 300		
			物件調査委託 4 件		2, 877, 000		
	使用料及び賃借料		土地等借上 12 名		1, 560, 060		
	工事請負費		道路改良工事 12 本 L = 1, 101m		366, 013, 000		
	公有財産購入費		道路用地購入 3 件		33, 158, 487		
	補償補填及び賠償金		物件補償 7 件		89, 250, 779		
			計		558, 227, 076		
(平成 20 年度繰越明許分)							
項目		内 容		事業費（円）			
公有財産購入費		道路用地購入 2 件		50, 120, 503			
補償補填及び賠償金		物件補償 2 件		135, 125, 000			
		計		185, 245, 503			
事業効果	旭中央病院周辺道路の渋滞解消と、地域間の連携を強化するためのアクセス道路の完成に向けて、用地買収、物件補償、工事の進捗が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
H-1-002 号線交通安全施設整備事業 (決算書 P 239)		土木費	17,988	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				9,280			8,708
事業概要	大原幽学史跡公園駐車場北側、長部地先の歩道整備を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 2 件		583,800		
	工事請負費		歩道整備工事 L=70m		3,045,000		
	公有財産購入費		土地購入 1 件		1,602,982		
	補償補填及び賠償金		物件補償費 3 件		12,756,400		
			計		17,988,182		
事業効果	歩道整備により安全な交通を確保するとともに、周辺施設へのアクセスなど利便性の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳							
南堀之内バイパス 整備事業 (繰越明許) (決算書 P 241)	土木費	18,094	特 定 財 源			一般財源					
			国県支出金	地方債	その他						
			18,000			94					
事業概要	市道 H-1-005 号線における用地測量・大量図作成・詳細設計業務を行った。										
	事業内容（平成 20 年度繰越明許）										
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>委託料</td><td>調査・設計委託 1 件</td><td>18,093,600</td></tr></table>					項 目	内 容	事業費（円）	委託料	調査・設計委託 1 件	18,093,600
	項 目	内 容	事業費（円）								
委託料	調査・設計委託 1 件	18,093,600									
事業効果	詳細設計業務を行ったことにより、本工事に向けて事業の推進が図られた。										

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
防衛施設周辺民生安定事業 (決算書 P 241)	土木費	82, 191 (60, 133)	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			36, 479 (27, 093)			45, 712 (33, 040)
事業概要	防衛施設周辺の埜新町横根線の物件補償及び工事を実施した。					
	事業内容					
	項 目		内 容		事業費（円）	
	委託料	不動産鑑定委託 2 件		168, 000		
		物件調査委託 1 件		1, 680, 000		
	工事請負費	道路改良工事 1 件	L=477. 2m	20, 070, 000		
	その他事務費等			140, 686		
	計			22, 058, 686		
	(20 年度繰越明許)					
	項 目		内 容		事業費（円）	
委託料	調査測量委託 2 件		2, 992, 500			
公有財産購入費	道路用地購入 6 件		3, 451, 220			
補償補填及び賠償金	物件補償 9 件		53, 633, 120			
その他事務費等			55, 733			
計			60, 132, 573			
事業効果	道路整備により、生活環境が整えられ、利便性の向上が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳							
橋梁長寿命化修繕 計画策定事業 (決算書 P 243)		土木費	19, 826	特 定 財 源			一般財源				
				国県支出金	地方債	その他					
				9, 450			10, 376				
事業概要	橋梁長寿命化修繕計画を策定するため、市内 307 橋梁の点検を実施し、現況の損傷及び変状状況を把握した。										
	事業内容										
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>委託料</td><td>橋梁点検業務委託</td><td>19, 826, 100</td></tr></table>						項 目	内 容	事業費（円）	委託料	橋梁点検業務委託
項 目	内 容	事業費（円）									
委託料	橋梁点検業務委託	19, 826, 100									
事業効果	今後の計画的な修繕及び架替えの対策工法等の検討ができた。 また、計画的な修繕及び架替え工事を実施することで、工事費用が縮減され橋梁の耐久性・耐荷力が向上し、安全かつ円滑な交通の確保が図られる。										

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
更正橋改修事業 (決算書P243)		土木費	37,191	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				10,000	25,800		1,391
事業概要	本橋梁の点検結果に基づき、更正橋の強化工事を実施した。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料		設計監理委託 3 件			2,236,500	
	工事請負費		橋梁強化工事			34,954,500	
			計			37,191,000	
事業効果	適正な補強工法による工事を実施することで、耐久性・耐荷力が向上し、安全な通行の確保が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
街路整備事業 (谷丁場遊正線) (決算書 P 247・249)		土木費	405, 124 (156, 245)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				178, 833 (150, 833)	174, 700 (5, 100)		51, 591 (312)
事業概要	路線名 都市計画道路「3. 4. 19 号谷丁場遊正線」 事業区間 国道 126 号から（都）川口新川線まで 事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料		不動産鑑定委託料 物件調査委託料			2, 255, 400 84, 000	
	工事請負費		道路新設工事 L=125m W=16m			14, 336, 700	
	公有財産購入費		道路用地購入 取得面積 9, 586. 64 m ²			144, 840, 950	
	負担金補助及び 交付金		転用決済金			174, 930	
	補償補填及び 賠償金		工作物移転補償			87, 055, 530	
	その他事務費等					131, 240	
	計					248, 878, 750	
	(平成 20 年度繰越明許分)						
項目		内 容			事業費（円）		
公有財産購入費		道路用地購入 取得面積 2062. 92 m ²			58, 468, 786		
補償補填及び 賠償金		補償金			97, 776, 000		
計					156, 244, 786		
事業効果	当該区間が整備されることにより、広域農道から鎌数工業団地東側を経て、都市計画道路「3・5・14 川口新川線」まで繋がることになり、国道 126 号の市街地方面への混雑緩和や地域間の一体的な発展と利便性の向上が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
旭駅前広場等整備事業 (決算書 P 249)		土木費	131,647 (102,583)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				96,000 (96,000)		12,340	23,307 (6,583)
事業概要	施工場所 旭駅前線・旭駅東側						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	公有財産購入費		土地購入費（旭駅東側） 取得面積 159.35 m ²		5,736,600		
	負担金補助及び交付金		旭駅前線整備事業負担金（旭駅前線） 事業費 166,956,277 円×0.135		22,539,097		
	その他事務費等				788,750		
	計				29,064,447		
	(平成 20 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	委託料		不動産鑑定委託料 物件調査委託料		164,850 157,500		
	工事請負費		駅前広場整備工事		21,533,400		
	公有財産購入費		土地購入費 取得面積 357.11 m ²		77,986,052		
	補償補填及び賠償金		補償金		2,630,250		
	その他事務費等				110,716		
計				102,582,768			
事業効果	駅前広場については、本市の玄関口に相応しい交通結節点として強化することで、交通機関利用者の安全で円滑な通行の確保が図られる。 また、駅前線については、歩道や電線類の地中化等の整備を行うことで、駅前通りの景観、安全性、快適性及び利便性が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
袋公園整備事業 (決算書 P 255)		土木費	71, 110	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				10, 000	9, 000		52, 110
事業概要	施工場所 鎌数地先 事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	委託料		費用調査検証業務委託料		288, 750		
	工事請負費		新設工事		18, 721, 500		
			・ 袋公園整備工事 敷地造成工 植栽工		9, 376, 500		
			・ 公園進入路等整備工事 敷地造成工 植栽工 照明灯設置		22, 075, 200		
			公園改修工事 ・ 護岸整備工事 周辺環境整備				
	公有財産購入費		土地購入費 取得面積 1, 058. 9 m ²		20, 556, 505		
	負担金補助及び 交付金		転用決済金		53, 472		
	その他事務費等				38, 081		
		計		71, 110, 008			
事業効果	「花と水と野鳥」を整備テーマとした当該公園の南側に、園路広場・休憩施設・遊具・ジャブジャブ池等を設置することで、市民の交流の場やレクリエーションの場として利用できる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
文化の杜公園整備事業 (決算書 P 255)		土木費	340, 762	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				37, 000	281, 200		22, 562
事業概要	施工場所　ハ字陽見地　二字宿下地先ほか 事業内容						
	項　　目		内　　　容			事業費（円）	
	委託料		不動産鑑定委託料			840, 000	
			費用調査検証業務委託料			142, 800	
	工事請負費		文化の杜公園整備工事 ・ 基盤整備工事 敷地造成工　伐採工			7, 245, 000	
			・ 排水施設整備工事 雨水排水設備工			11, 955, 000	
	公有財産購入費		土地購入費 取得面積　17, 759. 58 ㎡			316, 615, 250	
	負担金補助及び交付金		転用決済金			3, 633, 910	
	補償補填及び賠償金		工作物移転補償			146, 000	
	その他事務費等					183, 650	
	計					340, 761, 610	
事業効果	県施設である東総文化会館及び東部図書館を核に、多目的広場や芝生広場を整備することにより、本市における文化拠点としての機能の充実が図られ、市民の交流の場やレクリエーションの場、さらには災害時の防災機能を併せ持った広域避難地としての利用が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
下宿ふれあい公園 整備事業 (繰越明許) (決算書 P257)	土木費	127,385	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			121,600	4,700		1,085
事業概要	施工場所 三川地先 事業内容 (平成 20 年度繰越明許分)					
	項 目		内 容		事業費 (円)	
	工事請負費		下宿ふれあい公園整備工事 公園整備工事 公園トイレ設置工事		95,020,800 8,683,500	
	公有財産購入費		土地購入費 取得面積 1,941.31 m ²		9,097,269	
	負担金補助及び 交付金		転用決済金		567,250	
	補償補填及び 賠償金		工作物移転補償		13,774,580	
	その他事務費等				242,080	
	計				127,385,479	
	事業効果	「子どもから高齢者」まで「安心・安全に利用できる交流と憩いの場」として、多目的に利用できるオープンスペースを整備することで、地域住民のコミュニケーションの向上が図られる。また、災害時にはオープンスペースを利用した「指定避難場所（海岸地域）」となることから、地域防災の機能向上が図られる。				

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防施設整備事業 (決算書 P 263)		消防費	30,365	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				8,319			22,046
事業概要	耐震性貯水槽や消火栓の整備、無蓋防火水槽の有蓋化及び標識の設置等を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費(円)		
	防火水槽設置工事		耐震性貯水槽 100 m ³ 1 基 (干潟中) 耐震性貯水槽 40 m ³ 2 基 (三川小・嚶鳴小)		16,926,000		
	防火水槽有蓋化工事		有蓋化改修工事		2,912,647		
	消火栓標識設置等工事		標識改修工事		631,470		
	解体工事		防火水槽解体撤去工事		496,650		
	消火栓設置費負担金		消火栓設置工事		4,095,000		
	消火栓維持管理負担金		消火栓修繕工事		5,303,719		
			計		30,365,486		
事業効果	耐震性防火水槽の設置等により、大規模地震災害時等に火災が発生した場合の有効な水源の確保が可能となるなど、消防活動能力の充実・強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防車両整備事業 (決算書P265)		消防費	50,347	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				11,440			38,907
事業概要	旭市消防署配備の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）及び指揮車（救命ボートトレーラー付）を整備した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	車両購入費		災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）		44,426,190		
			指揮車（救命ボートトレーラー付）		5,724,636		
	その他事務費等				195,774		
		計		50,346,600			
事業効果	水槽付消防ポンプ自動車を更新したことにより、消防活動の強化が図られた。また、指揮車（救命ボートトレーラー付）を更新したことにより、指揮体制の更なる充実・強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																			
消防団施設強化事業 (決算書 P 267)		消防費	13,768	特定財源			一般財源																
				国県支出金	地方債	その他																	
				2,264			11,504																
事業概要	消防団活動に必要な安全装備品や緊急通信手段等の整備を行った。																						
	事業内容																						
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>需用費</td><td>消防用ホース、活動服一式他</td><td>8,518,650</td></tr><tr><td rowspan="3">備品購入費</td><td>消防防災用備品費 ・ 防火衣一式 (ヘルメット、防火衣、耐火長靴等)</td><td>1,800,750</td></tr><tr><td>・ 無線機器（受令機、携帯用無線機）</td><td>2,041,200</td></tr><tr><td>・ 車載無線機</td><td>1,407,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>13,767,600</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	需用費	消防用ホース、活動服一式他	8,518,650	備品購入費	消防防災用備品費 ・ 防火衣一式 (ヘルメット、防火衣、耐火長靴等)	1,800,750	・ 無線機器（受令機、携帯用無線機）	2,041,200	・ 車載無線機	1,407,000	計		13,767,600
	項目	内 容	事業費（円）																				
	需用費	消防用ホース、活動服一式他	8,518,650																				
備品購入費	消防防災用備品費 ・ 防火衣一式 (ヘルメット、防火衣、耐火長靴等)	1,800,750																					
	・ 無線機器（受令機、携帯用無線機）	2,041,200																					
	・ 車載無線機	1,407,000																					
計		13,767,600																					
事業効果	消防団活動に必要な小型ポンプや防火衣・消防用受令機等を整備することにより、消防団の活動体制の強化が図られた。																						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																		
消防庫整備事業 (決算書 P 269)		消防費	26,086	特定財源			一般財源															
				国県支出金	地方債	その他																
				3,844	17,300		4,942															
事業概要	既存消防庫のうち、耐震性に難があり老朽化が顕著な消防庫の改築を行った。																					
	事業内容																					
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>委託料</td><td>設計監理委託料</td><td>472,500</td></tr><tr><td rowspan="5">工事請負費</td><td>消防庫改築工事 ・ 第 3 中隊第 1 分団第 2 部消防庫（倉橋） ・ 第 4 中隊第 1 分団第 1 部消防庫（南町）</td><td>11,489,100 11,580,450</td></tr><tr><td>解体工事 ・ 第 3 中隊消防庫解体撤去（倉橋） ・ 第 4 中隊消防庫解体撤去（南町） ・ 第 4 中隊消防庫解体撤去（下永井） ・ 第 5 中隊消防庫及び乾燥塔解体撤去（長部）</td><td>553,560 580,230 714,000 462,000</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>234,150</td></tr><tr><td>計</td><td>26,085,990</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	委託料	設計監理委託料	472,500	工事請負費	消防庫改築工事 ・ 第 3 中隊第 1 分団第 2 部消防庫（倉橋） ・ 第 4 中隊第 1 分団第 1 部消防庫（南町）	11,489,100 11,580,450	解体工事 ・ 第 3 中隊消防庫解体撤去（倉橋） ・ 第 4 中隊消防庫解体撤去（南町） ・ 第 4 中隊消防庫解体撤去（下永井） ・ 第 5 中隊消防庫及び乾燥塔解体撤去（長部）	553,560 580,230 714,000 462,000	その他事務費等	234,150	計	26,085,990
	項目	内 容	事業費（円）																			
	委託料	設計監理委託料	472,500																			
	工事請負費	消防庫改築工事 ・ 第 3 中隊第 1 分団第 2 部消防庫（倉橋） ・ 第 4 中隊第 1 分団第 1 部消防庫（南町）	11,489,100 11,580,450																			
		解体工事 ・ 第 3 中隊消防庫解体撤去（倉橋） ・ 第 4 中隊消防庫解体撤去（南町） ・ 第 4 中隊消防庫解体撤去（下永井） ・ 第 5 中隊消防庫及び乾燥塔解体撤去（長部）	553,560 580,230 714,000 462,000																			
その他事務費等		234,150																				
計		26,085,990																				
事業効果	老朽化した消防庫を改築することにより、消防団活動を支援するとともに、地域防災活動拠点としての強化が図られた。																					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防団車両整備事業 (決算書 P 269)		消防費	19,762	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				1,347	14,100		4,315
事業概要	導入後 15 年以上経過した車両の更新整備を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	車両購入費	B 2 級小型ポンプ付積載車 2 台 （第 1 中隊足川、東足洗に配備）		8,230,699			
		水槽付小型ポンプ付積載車 1 台 （第 1 中隊中谷里に配備）		10,988,644			
		団車両装備品		378,000			
	その他事務費等				164,490		
計				19,761,833			
事業効果	老朽化した小型ポンプ車を更新整備することにより、消防防災活動体制の維持強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
防災行政無線統合 整備事業 (決算書 P 271)		消防費	643, 936	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				238, 000	379, 300		26, 636
事業概要	4 局 4 周波数で運用している防災行政無線を 1 局 1 周波数に統合し、併せてデジタル対応機器に更新した。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費(円)		
	監理委託料		要点管理業務委託料		3, 192, 000		
	防災行政無線整備工事		再送信局 3 か所		637, 056, 000		
			屋外受信局 72 か所				
			戸別受信機 14, 395 台				
	防災行政無線屋外子局整備工事		屋外受信局 1 か所		3, 622, 500		
使用料及び賃借料		商工会館使用料		65, 200			
計				643, 935, 700			
事業効果	更新工事が完了したことにより、親局から全地区への一斉放送が可能となり、緊急時の情報伝達速度の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
沖縄交流事業 (決算書 P 279)	教育費	1,826	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						1,826
事業概要	小学校児童の相互訪問や体験学習を通じて、友好交流市村を締結している沖縄県中城村との親善を図り交流を深めた。					
	事業内容					
	H21 年 7 月 22 日～24 日					
	鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小の 3 校が沖縄県中城村を訪問、交流会を実施。					
	H22 年 2 月 17 日～19 日					
事業概要	沖縄県中城村小学校児童が旭市を来訪、交流会を実施。					
	項目		内 容		事業費（円）	
	旅費		普通旅費 2,000 円 特別旅費 157,000 円 職員 2 名		159,000	
	沖縄交流事業補助金		沖縄交流事業実行委員会へ 交通費、宿泊費等		1,667,064	
	計				1,826,064	
事業効果	交流事業を通して相互の文化や歴史、自然等を理解しあうことができた。 また、交流事業を通じて、児童の豊かな人間性や社会性を養うとともに、リーダーとしての資質を育て高めることができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
学校情報通信環境整備事業 (決算書 P 279)	教育費	392,984	特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他		
			379,966			13,018	
事業概要	学校における情報教育の環境づくりのため、情報機器を整備し、児童生徒等の情報活用能力及び教員の I C T 活用指導力の育成を図る。						
	事業内容						
	項目	内 容		事業費（円）			
	役務費	手数料（リサイクル料金）		590,415			
	委託料	設計監理委託料 小中学校校内 LAN 設計業務委託		2,310,000			
	工事請負費	校舎等改修工事 校内 LAN 設備整備工事他		55,859,317			
	備品購入費	教育用備品費 デジタルテレビ対応電子黒板（19 台） 地上デジタルテレビ（190 台） 教育用コンピュータ等（1007 台） 校務用コンピュータ等（407 台） その他周辺機器		12,814,935 36,615,600 126,000,000 140,070,000 18,724,125			
		小計		334,224,660			
		計		392,984,392			
		事業効果	市内小中学校における I C T 環境が整備され、教育の情報化が促進された。				

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
小学校施設改修事業 (決算書P287)		教育費	93,884	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				61,000			32,884
事業概要	経年によって損耗及び機能低下した学校施設等の改修及び維持補修を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容				事業費（円）	
	需用費	維持補修費				7,576,257	
	委託料	設計監理委託料 中和小プール施設解体再整備設計委託他 施設維持管理委託料（植木剪定等）				2,782,500 839,348	
	工事請負費	校舎等改修工事					
		中央小	南校舎階段手摺等設置工事他			2,432,400	
		琴田小	琴田山補修工事他			3,334,800	
		干潟小	フェンス改修工事他			1,564,500	
		富浦小	放送設備設置工事			1,707,250	
		矢指小	プールサイド改修工事他			560,070	
		共和小	消火設備用給水管改修工事他			2,770,300	
		豊畑小	体育倉庫屋根修繕工事他			977,550	
		鶴巻小	便所配水管修理工事			309,750	
		滝郷小	和室空調機設置工事			199,500	
		嚶鳴小	プール防水工事他			655,200	
		三川小	プールサイド等補修工事他			3,459,067	
		飯岡小	体育倉庫屋根修繕工事他			345,450	
		中和小	プール施設解体再整備工事他			62,034,000	
		萬歳小	通路陥没補修工事			1,721,790	
古城小		受水槽配管交換工事			614,250		
小 計				82,685,877			
計				93,883,982			
事業効果	学校設備の機能回復が図られ、教育環境が改善された。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
中央小学校改築事業 (決算書 P 287)		教育費	181,811 (9,283)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				71,869 (8,000)	80,500		29,442 (1,283)
事業概要	老朽化による耐震性の低い北校舎の改築工事を平成 21, 22 年度で実施する。						
	事業内容						
	項 目	内 容			事業費（円）		
	役務費	手数料			10,500		
	委託料	自家用電気工作物保守委託料			71,820		
		設計監理委託料 北校舎解体工事施工監理委託			378,000		
		小計			449,820		
	使用料及び賃借料	諸借上料 仮設校舎賃貸借（6 ヶ月）			15,855,000		
	工事請負費	校舎等改修工事					
		北校舎解体工事			13,335,000		
		北校舎改築工事			133,736,400		
		北校舎改築電気設備工事			8,060,000		
	内線電話機移設工事他			1,081,500			
	小計			156,212,900			
計			172,528,220				
(平成 20 年度繰越明許分)							
	項 目	内 容			事業費（円）		
	役務費	手数料			358,000		
	委託料	設計業務委託料					
		北校舎改築工事設計業務委託			8,925,000		
	計			9,283,000			
事業効果	校舎改築工事の実施により、安全・安心な学校環境を整備することができる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																	
矢指小学校改築事業 (繰越明許) (決算書P289)	教育費	38,894	特定財源			一般財源															
			国県支出金	地方債	その他																
			5,000			33,894															
事業概要	老朽化による耐震性の低い校舎の改築工事を実施する。																				
	事業内容																				
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>委託料</td><td>校舎改築工事設計業務委託</td><td>8,925,000</td></tr><tr><td>公有財産購入費</td><td>土地購入費（田 1,020 m²）</td><td>4,590,000</td></tr><tr><td>補償補填及び賠償金</td><td>補償金 用地買収に係る物件損失補償</td><td>25,378,500</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>38,893,500</td></tr></table>						項目	内 容	事業費（円）	委託料	校舎改築工事設計業務委託	8,925,000	公有財産購入費	土地購入費（田 1,020 m ² ）	4,590,000	補償補填及び賠償金	補償金 用地買収に係る物件損失補償	25,378,500	計		38,893,500
	項目	内 容	事業費（円）																		
	委託料	校舎改築工事設計業務委託	8,925,000																		
	公有財産購入費	土地購入費（田 1,020 m ² ）	4,590,000																		
補償補填及び賠償金	補償金 用地買収に係る物件損失補償	25,378,500																			
計		38,893,500																			
事業効果	校舎の改築により、安全・安心な学校環境の整備を図ることができる。また、土地購入により学校施設の適正配置及び有効利用が図られる。																				

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※小学校教諭補助員 配置事業 (決算書 P 291)		教育費	9, 143	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				882			8, 261

事業概要	小学校の担任教諭をサポートし、個に応じたきめ細かな指導及び特別支援教育に係る児童の支援の充実を図るため、支援が必要なクラスを対象に教諭補助員を配置した。		
	事業内容		
	小学校教諭補助員配置事業		
	項 目	内 容	事業費（円）
	共済費	労災保険料	23, 742
	臨時雇賃金	小学校教諭補助員 延べ 8 人 中央小 1 人 干潟小 1 人 豊畑小 1 人 富浦小 1 人 矢指小 1 人 鶴巻小 1 人 嚶鳴小 1 人 中央小・共和小・嚶鳴小 兼務 1 人（英語指導） 補助員賃金 時給 1, 300 円 週 20 時間 週 5 日 週 30 時間 週 5 日（矢指小）	8, 237, 900
	計		8, 261, 642
	緊急雇用創出 小学校英語教育教諭補助員配置事業		
	項 目	内 容	事業費（円）
	共済費	労災保険料	2, 695
臨時雇賃金	小学校教諭補助員 1 人 干潟小・豊畑小・矢指小 補助員賃金 時給 1, 300 円 週 20 時間 週 5 日	878, 950	
計		881, 645	

事業効果	学習時の個別指導や基本的学習習慣の定着が図られるなど、特別に支援を必要とする児童への支援を行うことができた。また、児童の興味、関心を高める教材を工夫したり、児童の実態に合わせた指導実践に努めることにより、国際理解のための英語指導の充実が図られた。		

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
放課後児童健全育成事業 (決算書P291)		教育費	62,325	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				24,224		26,463	11,638
事業概要	学童クラブを開設し、小学校低学年（1年～3年）で、下校後の家庭において適切な保護を受けられない児童の生活指導を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	(歳出) 共済費	労災保険料 指導員 47 名					857,578
	臨時雇賃金	指導員賃金 時給 920 円					56,152,270
	工事請負費	空調設備設置工事 (嚶鳴小、滝郷小、豊畑小、富浦小)					3,951,000
	その他事務費等	消耗品、燃料費、通信運搬費、備品購入費等					1,364,206
	計					62,325,054	
	(歳入) 放課後児童対策 事業費補助金	放課後子どもプラン推進事業費県補助金 (補助率 2/3) 21,439,000 円 小規模放課後児童クラブ事業費補助金 (補助率 1/2) 285,000 円					21,724,000
	地域活性化・経済 危機対策臨時 交付金	地域活性化・経済危機対策臨時交付金					2,500,000
	放課後児童健全 育成事業収入	受託料 月額 5,000 円 ※土曜日利用 7,000 円 8月 10,000 円					25,429,000
	放課後児童健全 育成事業収入 (過年度分)						1,034,000
	計					50,687,000	
事業効果	学童クラブの開設により、子育て支援と児童の健全な育成及び事故防止を図ることができた。また、高学年を対象とした受け入れも開始したことにより、更なる子育て支援が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
中学校施設改修事業 (決算書P297)		教育費	11,067	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							11,067
事業概要	経年によって損耗及び機能低下した学校施設等の改修及び維持補修を実施した。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	需用費	維持補修費					5,072,035
	委託料	施設維持管理委託料（植木剪定等）					328,684
	工事請負費	校舎等改修工事					
		第一中	図書室防水工事				309,750
		第一中	浄化槽排水ポンプ修理工事				185,850
		第二中	第2グラウンドネットフェンス設置工事				1,296,750
		海上中	ダックアウト設置工事				1,155,000
		海上中	掲示板設置工事				294,000
		海上中	ダックアウト緩衝材設置工事				388,500
		海上中	学校案内板設置工事				141,750
		海上中	駐輪場転倒防止設置工事				492,450
		飯岡中	グラウンド整備工事				99,750
飯岡中		浄化槽放流ポンプ交換工事				95,340	
飯岡中		給水管修理工事				1,207,500	
	小 計					5,666,640	
計					11,067,359		
事業効果	学校設備の機能回復が図られ、教育環境が改善された。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
第二中学校改築事業 (決算書 P 297)		教育費	177,410 (47,443)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				20,200	132,300 (43,500)		24,910 (3,943)
事業概要	改築工事を実施した旧校舎解体後の敷地に平成 20、21 年度で屋外運動場及び部室棟の整備を行った。						
	事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	委託料		設計監理委託料 屋外運動場整備工事等施工監理		1,911,000		
	工事請負費		校舎等改修工事		12,899,250		
			屋外運動場電気設備工事		113,609,000		
			屋外運動場整備工事		1,548,225		
			屋外運動場防災設備改修工事他				
			小計		128,056,475		
			計		129,967,475		
事業概要	(平成 20 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	役務費		手数料		30,000		
	委託料		設計監理業務委託 屋外運動場整備工事施工監理他		987,000		
	工事請負費		屋外運動場電気設備工事		1,275,750		
			部室棟改築工事		45,150,000		
			小計		46,425,750		
			計		47,442,750		
事業効果	屋外運動場整備工事等の実施により、教育環境の整備が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
飯岡中学校改築事業 (決算書 P 299)		教育費	9, 093	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				2, 467			6, 626
事業概要	老朽化等により危険となっている校舎、屋内運動場を改築する。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	役務費		手数料 全 4 棟耐震診断判定業務		945, 000		
	委託料		耐震診断調査委託料 第 2 次耐震診断調査業務委託		8, 148, 000		
		計		9, 093, 000			
事業効果	校舎、屋内運動場等の改築により、安全・安心な教育環境の整備が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
第一中学校改築事業 (決算書 P 299)		教育費	8,925	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					6,600		2,325
事業概要	老朽化により危険である屋内運動場を平成 21・22 年度で改築する。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費 (円)		
	委託料	設計監理委託料		7,875,000			
		屋内運動場実施設計業務委託					
	耐力度調査委託料		1,050,000				
	屋内運動場耐力度調査業務委託						
		計		8,925,000			
事業効果	屋内運動場整備工事等の実施により、安全・安心な教育環境の整備が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
中学校教諭補助員 配置事業 (決算書 P 301)	教育費	3,189	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						3,189

事業概要	少人数指導やティームティーチング及び特別に支援を要する生徒の支援を行うため、 教諭補助員を配置した。		
	事業内容		
	項目	内 容	事業費（円）
	共済費	労災保険料	9,029
	臨時雇賃金	中学校教諭補助員延べ2人 第二中 1人 海上中 1人 補助員賃金 時給 1,300 円 週 30 時間・週 5 日	3,179,900
計		3,188,929	

事業効果	少人数指導やティームティーチングにより、個に応じたきめ細やかな指導を行うことが でき、基礎学力の定着を図ることができた。また、担任と協力し合いながら特別に支 援を必要とする生徒への支援を行うこともできた。
------	--

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳																													
課外活動支援事業 (決算書 P 303)		教育費	1, 516	特 定 財 源			一般財源																										
				国県支出金	地方債	その他																											
							1, 516																										
事業概要	専門的な指導者を必要とする中学校の課外活動支援のため、民間の指導員を派遣した。																																
	事業内容																																
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="9">報償金</td><td>指導員 15 人分（1 回 2, 000 円）</td><td rowspan="9">822, 000</td></tr><tr><td>陸上 82 回</td></tr><tr><td>ソフトテニス 21 回</td></tr><tr><td>剣道 98 回</td></tr><tr><td>卓球 46 回</td></tr><tr><td>吹奏楽 82 回</td></tr><tr><td>サッカー 30 回</td></tr><tr><td>柔道 25 回</td></tr><tr><td>ソフトボール 27 回 計411 回</td></tr><tr><td>需用費</td><td>イベントパンフレット印刷</td><td>34, 965</td></tr><tr><td>役務費</td><td>傷害保険料</td><td>28, 800</td></tr><tr><td>委託料</td><td>講師 四元奈生美選手（卓球）</td><td>630, 000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1, 515, 765</td></tr></table>							項 目	内 容	事業費（円）	報償金	指導員 15 人分（1 回 2, 000 円）	822, 000	陸上 82 回	ソフトテニス 21 回	剣道 98 回	卓球 46 回	吹奏楽 82 回	サッカー 30 回	柔道 25 回	ソフトボール 27 回 計411 回	需用費	イベントパンフレット印刷	34, 965	役務費	傷害保険料	28, 800	委託料	講師 四元奈生美選手（卓球）	630, 000	計		1, 515, 765
	項 目	内 容	事業費（円）																														
	報償金	指導員 15 人分（1 回 2, 000 円）	822, 000																														
		陸上 82 回																															
ソフトテニス 21 回																																	
剣道 98 回																																	
卓球 46 回																																	
吹奏楽 82 回																																	
サッカー 30 回																																	
柔道 25 回																																	
ソフトボール 27 回 計411 回																																	
需用費	イベントパンフレット印刷	34, 965																															
役務費	傷害保険料	28, 800																															
委託料	講師 四元奈生美選手（卓球）	630, 000																															
計		1, 515, 765																															
事業効果	放課後の課外活動において、指導員による専門的な指導を受け、多くの生徒がスポーツや文化活動の楽しさや達成感を体験することができ、課外活動の充実が図られ、本事業を通して地域の人材活用も図ることができた。また、「本物から学ぶ夢体験」においては、卓球の四元奈生美選手を講師に、オープンスタイルのトークや実技指導を行うことにより、「千葉国体」卓球開催地をアピールするとともに、将来の卓球競技のトップアスリートを育てる一助となった。																																

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
社会教育活動費 (決算書 P 305)	教育費	12,088	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
					590	11,498

事業概要	子ども会育成連絡協議会事業			
	市バス 1 台が廃止することにより子ども会への貸出しが困難になったため、子ども会事業でバスを利用した子ども会へ、バス借上料の一部を助成した。 (バス 1 台に対し、30,000 円を助成した。)			
	事業内容			
	項目		内 容	事業費 (円)
	子ども会育成連絡協議会	補助金	子ども会運営事業	950,000
		助成金	利用子ども会数 56 団体 延台数 61 台	1,830,000
		手数料	振込件数 38 件	27,930
		小計		2,807,930
	その他負担金補助及び交付金			2,342,000
	その他事務費等			6,937,938
合計			12,087,868	

事業効果	地区子ども会事業に対してバス借上料の助成をすることにより、子ども同士の交流、親睦を図ることができた。また、子ども会の経済的援助ができたため、子ども会事業の充実が図られた。
------	---

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
文化振興事業 (決算書P311)	教育費	25,194	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
					16,537	8,657

事業概要	市民の文化意識の高揚を図るため、東総文化会館を中心に各種の自主文化事業を開催した。		
	事業内容		
	項目	事業費（円）	収入（円）
	TOKYOスーパーイリュージョン	1,323,109	334,880
	演劇鑑賞教室	2,896,280	617,500
	第5回旭市民音楽祭	1,324,562	
	学校音楽鑑賞教室	126,167	
	岩崎宏美 LIVE2009～Thanks～	5,570,130	3,809,475
	第4回あさひのまつり	528,882	
	第5回旭市民ミュージカル	3,968,843	
	第5回旭市文化祭	641,340	
	第5回文化講演会	1,861,338	
	第5回あさひ寄席	2,802,269	1,484,700
	第5回グリーンコンサート	319,745	
	第5回スプリングコンサート	476,033	
小計	21,838,698	6,246,555	
負担金・補助金	1,967,400		
報償金	1,275,000		
その他事務費等（各事業共通経費等）	112,494		
計	25,193,592	6,246,555	

事業効果	コンサート、演劇、寄席、文化講演会、市民音楽祭、文化祭など幅広い分野での催し物や活動を行った結果、市民の文化意識の向上が図られた。
------	---

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
いいおかユートピア センター管理費 (決算書P329)	教育費	73,849	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			53,000		459	20,390
事業概要	施工場所 いいおかユートピアセンター 横根 1365-25					
	事業内容					
	項目		内 容		事業費（円）	
	空調設備改修工事	委託料	調査・設計委託料		2,520,000	
			工事監理委託料		1,249,500	
		工事請負費	空調設備改修工事		22,312,500	
			空調設備改修に伴う建築改修工事		7,035,000	
			空調設備改修に伴う電気設備改修工事		22,312,500	
			空調設備改修に伴う防災設備移設工事		103,425	
		小計		55,532,925		
		その他管理費等		18,316,559		
		合計		73,849,484		
事業効果	塩害による腐食や老朽化により毎年修繕が生じ、利用者に支障をきたしていたが、改修工事により、維持費(燃料費)の削減と来館者及び利用者に快適な空間を提供することができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
大原幽学記念館 管理費 (決算書 P 331)		教育費	12, 055	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						750	11, 305
事業概要	大原幽学記念館の維持管理にかかる経費である。平成 21 年度は、地域活性化・経済危機対策臨時交付金により、エレベーター設置のための設計及び工事を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	需用費		燃料費		81, 576		
			光熱水費		2, 812, 601		
			修繕料		3, 838, 422		
	役務費		手数料・保険料		123, 882		
	委託料		浄化槽・消防設備・清掃等委託料		2, 093, 490		
			エレベーター設計委託料		2, 677, 500		
			エレベーター工事監理委託料		(472, 500) ※繰越明許		
	使用料及び賃借料		放送受信料・清掃器具賃借料		52, 710		
工事請負費		エレベーター設置工事		(19, 320, 000) ※繰越明許			
備品購入費		事務用備品・図書購入費		361, 508			
負担金		博物館協会負担金		5, 000			
公課費		自動車重量税		8, 800			
		計		12, 055, 489			
事業効果	大原幽学記念館の維持管理等が適切に実施できた。また、エレベーター設置により高齢者・身障者等の来館者に対し利便性の向上が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
大原幽学遺跡史跡 公園管理費 (決算書 P 335)		教育費	19, 021	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				7, 200		204	11, 617
事業概要	国指定文化財である大原幽学遺跡を含む公園の維持管理にかかる経費である。 平成 21 年度は、地域活性化・経済危機対策臨時交付金により公園内に監視カメラの設置を行った。 事業内容						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	共済費		労災等保険料		205, 029		
	賃金		臨時雇賃金		2, 043, 120		
	需用費		消耗品費・燃料費		271, 784		
			光熱水費		520, 454		
			修繕料		279, 090		
	役務費		手数料		226, 855		
	委託料		浄化槽管理、消防設備保守委託料		168, 000		
			管理委託料		2, 656, 500		
測量業務委託料			242, 550				
文化財維持管理委託料			1, 207, 000				
使用料及び賃借料		土地等借上料		690, 451			
工事請負費		監視カメラ設置工事		7, 297, 500			
		造園工事		623, 700			
		給排水設備設置工事		2, 395, 145			
		法面復旧工事		194, 250			
		計		19, 021, 428			
事業効果	国指定文化財を含む史跡公園として、維持管理が適切に実施できた。また、監視カメラを設置することにより、大原幽学旧宅や旧林家住宅等の公園内の文化財の防犯対策が強化された。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
大原幽学遺跡「旧宅」 半解体修理事業 (決算書 P 335)		教育費	12, 243	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				8, 865			3, 378
事業概要	国指定文化財である大原幽学遺跡「旧宅」の基礎部、外壁等に腐朽・破損が現れてきていることから、被害の拡大を防ぐため、平成 19 年度から 4 か年事業で半解体修理を行っている。						
	平成 21 年度は、経師工事、家具工事、表門修理工事、屋根工事等を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	賃金		発掘調査補助員賃金		21, 400		
	報償費		文化財調査報償金		240, 000		
	旅費		文化財調査費用弁償 普通旅費		108, 960 3, 500		
	需用費		消耗品費		49, 661		
委託料		「旧宅」設計監理委託料		938, 700			
工事請負費		「旧宅」半解体修理工事		10, 880, 300			
		計		12, 242, 521			
事業効果	国指定文化財である大原幽学遺跡「旧宅」を、半解体修理により、本市の貴重な文化財として保護・保存することができ、併せて、地域文化の充実に寄与することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
海上キャンプ場 管理費 (決算書 P 337)		教育費	8,710	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						1,523	7,187
事業概要	平成 21 年 4 月 1 日に千葉県から旭市に移譲されたキャンプ場施設の受付管理業務。 今後、旭市海上キャンプ場として、青少年の健全な育成を図るとともに、その他研修及び交歓の場として運用するための受付管理、施設維持管理を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容		事業費（円）		
	需要費	消耗品費		350,956			
		燃料費		63,660			
		光熱水費		1,109,014			
		修繕費		120,000			
	役務費	通信運搬費		207,469			
		手数料		568,800			
		保険料		74,592			
委託費	浄化槽維持管理等委託料		218,400				
	自家用電気工作物保守委託料		118,503				
	消防用設備保守点検委託料		46,200				
	清掃等委託料		1,232,080				
	警備委託料		403,200				
	受付業務委託料		4,074,000				
原材料費	原材料費		48,660				
備品購入費	機械器具費		74,936				
		計		8,710,470			
事業効果	年間を通じて開設をし、宿泊、デイキャンプ等の野外活動体験、レクリエーションや研修の場として利用された。また、併設の体育館についても市内利用者を中心に利用された。						
	海上キャンプ場を運営することで、キャンプ場での野外活動、仲間・指導者との共同生活の経験など、様々な体験ができ、青少年の健全育成の推進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳													
国民体育大会開催事業 (決算書 P 339)	教育費	39,959	特定財源			一般財源											
			国県支出金	地方債	その他												
			6,393			33,566											
事業概要	平成 22 年に千葉県を主会場に開催される「(第 65 回国民体育大会) ゆめ半島千葉国体」の開催準備等のため、実行委員会の運営に必要な補助金を交付した。																
	事業内容																
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費 (円)</th></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>ゆめ半島千葉国体旭市実行委員会補助金</td><td>39,700,000</td></tr><tr><td colspan="2">その他事務費等</td><td>258,684</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>39,958,684</td></tr></table>					項目	内 容	事業費 (円)	負担金補助及び交付金	ゆめ半島千葉国体旭市実行委員会補助金	39,700,000	その他事務費等		258,684	計		39,958,684
	項目	内 容	事業費 (円)														
	負担金補助及び交付金	ゆめ半島千葉国体旭市実行委員会補助金	39,700,000														
その他事務費等		258,684															
計		39,958,684															
「ゆめ半島千葉国体旭市実行委員会」の主な事業内容																	
① 国体の開催、運営に必要な企画及び準備 ② 「リハーサル大会 (平成 21 年度全日本卓球選手権大会 団体の部)」の開催 ③ 開催に必要な施設、設備の調査・検討及び競技用具の購入 ④ 関係機関及び関係団体との連絡調整 ⑤ その他 (広報・啓発活動、各種計画・資料等の作成、先催市の開催状況調査)																	
事業効果	「(第 65 回国民体育大会) ゆめ半島千葉国体」の卓球競技会の会場地として、開催に向けた諸準備及び開催気運の盛り上げに取り組むことができた。																

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
社会体育施設改修事業 (決算書P345)		教育費	6,818	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				3,100			3,718
事業概要	海上コミュニティ運動公園の野球場内野フェンスに防護マットの設置及びスポーツの森公園内にテニス壁打場の設置を行った。						
	事業内容						
	項目		内 容			事業費（円）	
	工事請負費		防護マット設置工事			3,129,000	
			テニス壁打場整備工事			3,688,650	
事業効果	海上コミュニティ運動公園の野球場内野フェンスに防護マットを設置したことにより、利用者の安全確保が図られた。また、スポーツの森公園内にテニス壁打場を設置整備したことにより、一人でもテニス練習ができるなど利用促進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
総合体育館改修事業 (決算書 P 345)		教育費	14, 872	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							14, 872
事業概要	平成 21 年度全日本卓球選手権大会（団体の部）及び平成 22 年に開催される第 65 回国民体育大会の競技会場として対応するため、昨年度に続き、既存施設の改修を行った。						
	事業内容						
	項目	内 容					事業費（円）
	清掃委託料	2 階観覧席床カーペット清掃業務委託					194, 271
	工事請負費	総合体育館改修工事 (1, 2 階ラウンジ床張替工事外)					12, 313, 350
		総合体育館加圧給水ポンプ入替工事					1, 312, 500
		総合体育館メインアリーナ屋上北側 排煙窓周囲シーリング工事					128, 100
総合体育館吸収冷温水機溶液ポンプ交換工事					924, 000		
事業効果	平成 21 年度全日本卓球選手権大会（団体の部）及び平成 22 年に開催される第 65 回国民体育大会の競技会場地として、開催に向けた諸準備ができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																							
学校給食センター 統合改築事業 (決算書P355)	教育費	23,641	特定財源			一般財源																					
			国県支出金	地方債	その他																						
			20,000			3,641																					
事業概要	施行場所 高生地先																										
	用地取得面積 5,174 m ²																										
	事業内容																										
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>広告料</td><td>事前説明会開催公告掲載</td><td>64,260</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>造成工事</td><td>1,459,500</td></tr><tr><td>公有財産購入費</td><td>用地購入費 高生字昭和</td><td>20,696,000</td></tr><tr><td>転用決済金</td><td>田 6 筆</td><td>1,184,846</td></tr><tr><td colspan="2">その他事務費等</td><td>236,349</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>23,640,955</td></tr></table>						項目	内 容	事業費（円）	広告料	事前説明会開催公告掲載	64,260	工事請負費	造成工事	1,459,500	公有財産購入費	用地購入費 高生字昭和	20,696,000	転用決済金	田 6 筆	1,184,846	その他事務費等		236,349	計		23,640,955
	項目	内 容	事業費（円）																								
	広告料	事前説明会開催公告掲載	64,260																								
	工事請負費	造成工事	1,459,500																								
	公有財産購入費	用地購入費 高生字昭和	20,696,000																								
転用決済金	田 6 筆	1,184,846																									
その他事務費等		236,349																									
計		23,640,955																									
事業効果	老朽化した第二・第三学校給食センターを統廃合し、新たな給食センターを建設することで、安全で安心な給食の提供が期待できる。																										